

令和8年第2回（3月）上越市議会定例会

文教経済常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第14号	令和7年度上越市一般会計補正予算(第7号)	魅力創造課ほか	1～3
議案第5号	令和8年度上越市一般会計予算	魅力創造課ほか	4～61

文化観光部

予算案件における目標の記載について

全ての事業を義務的事業、経常的事業、政策的事業に分類し、下記のように整理して記載しています。

- 1 義務的事業…生活保護など扶助費全般や戸籍事務、国県事業等への負担など
 - ・法定受託事務など法令等の目的・趣旨と事業の目的と合致しており、市民に安定的にサービスを提供することが目標であるため記載しません。
 - ・市の政策としてサービスを付加する場合は記載しています。
- 2 経常的事業…財務会計事務、契約事務、庶務事務、施設の維持管理運営など
 - ・行政運営に必要不可欠な財務会計事務などの内部管理事務については、滞りなく実施することが目標であるため記載しません。
 - ・施設の維持管理運営は、適切な維持管理と運営により市民等が安全安心に利用できることが目標であるため記載しません。ただし、施設の付加価値を高めるための取組を実施し、入館者や利用者数、利用件数や実施件数などを設定できる場合は目標を記載しています。
- 3 政策的事業…上記以外の事業
 - ・全ての事業について目標を記載しています。

所管委員会	文教経済常任委員会
関係案件	議案第14号
提出課	観光振興課

歳出科目 (P256~P257)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
雪国文化村リゾート推進事業	348,227	△11,052	337,175

主な補正財源		主な経費	
市債	△11,100	工事請負費	△11,052
一般財源	48		

【補正理由】

安塚雪だるま高原におけるキューピットバレイスキー場の新第2リフト建設工事及び第1クワッドリフト支えい索交換工事の事業費が確定したことに伴い、所要額を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

区分		補正前	補正額	補正後
市債	雪国文化村リゾート推進事業	273,600	△11,100	262,500
一般財源		0	48	48
合計		273,600	△11,052	262,548

(歳出)

区分		補正前	補正額	補正後
工事請負費	新第2リフト建設工事	232,900	△6,190	226,710
	第1クワッドリフト支えい索交換工事	40,700	△4,862	35,838
合計		273,600	△11,052	262,548

提出課	魅力創造課
-----	-------

歳出科目 (P 258～P 259)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
観光企画費	68,860	6,776	75,636

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	3,387	需用費	110
一般財源	3,389	委託料	6,248
		備品購入費	418

○観光宣伝物作成事業

【補正理由】

国の地域未来交付金を活用し、令和 8 年度に実施を予定していた上越観光 N a v i におけるオンライン販売機能の追加等を前倒して実施するための経費を増額するもの

【補正内容】

(歳入)

項目	補正前	補正額	補正後
国庫支出金 (地域未来交付金)	0	1,902	1,902
国庫支出金 (新しい地方経済・生活環境創生交付金)	1,436	0	1,436
一般財源	5,832	1,904	7,736
合計	7,268	3,806	11,074

(歳出)

項目	補正前	補正額	補正後
観光宣伝物等作成委託料	7,268	3,806	11,074
合計	7,268	3,806	11,074

○観光地域づくり実践事業

【補正理由】

国の地域未来交付金を活用し、令和 8 年度に実施を予定していた春日山地域における観光案内サインの整備等を前倒して実施するための経費を増額するもの

【補正内容】

(歳入)

項 目	補正前	補正額	補正後
国庫支出金 (地域未来交付金)	0	1,485	1,485
一般財源	0	1,485	1,485
合 計	0	2,970	2,970

(歳出)

項 目	補正前	補正額	補正後
印刷製本費 (寺町寺院神社散策マップ増刷)	0	110	110
看板作成委託料 (春日山地域サイン整備業務委託料)	0	2,442	2,442
事業用備品購入費 (直江津屋台会館 備品保管庫)	0	418	418
合 計	0	2,970	2,970

所管委員会	文教経済常任委員会
関係案件	議案第5号
提出課	文化振興課

歳出科目 (P142～P144)	2款1項14目	上越文化会館運営費
------------------	---------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
上越文化会館管理運営費	140,843	459,105	△318,262

主な財源		主な経費	
繰入金	44,478	報酬	65
一般財源	96,365	委託料	79,138
		旅費	2
		工事請負費	16,060
		需用費	1,100
		備品購入費	44,478

【目的】

市民が気軽に文化・芸術に触れる機会や文化活動の発表の場を提供し、文化・芸術への関心を高めるとともに、主体的な文化・芸術活動を育むことで、文化の振興を図る。

【8年度目標】

入館者数 81,000人

【実施内容】

- (1) 指定管理者への管理委託 79,138
 - ・指定管理者：株式会社NKSコーポレーション
 - ・指定期間：令和7年度～令和11年度（5年間）
- (2) 施設の修繕及び改修 17,160
 - ・吸収冷温水発生機分解整備工事
 - ・コンサートピアノ保管庫空調設備設置工事
 - ・緊急又は早期に対応が必要な修繕

[新](3) 備品更新 44,478

- ・大ホールコンサートピアノ

(4) 指定管理者選定委員会の開催 67

- ・指定管理業務の実施状況の確認及び評価

(5) 芸術文化事業の実施

各年代の市民のニーズに応じた多彩なジャンルの公演及び学校や地域に出向いた普及活動等を実施する。

区 分	事業内容 (予定)
鑑賞事業※1 (13 事業)	音楽 (4 事業) ・八神純子 キミの街へ2026～Share the moment with you～ ・→P i a ^{ピアノジャック} - n o - j a C ← スペシャルライブ ・狩野泰一 (篠笛) × 金子竜太郎 (和太鼓) × 林正樹 (ピアノ) ～和洋融合の響き～ ・第一線で活躍するアーティストによる音楽ライブ
	クラシック (2 事業) ・オーケストラアンサンブル金沢 交響組曲「ドラゴンクエストⅠ・Ⅱ・Ⅲ」セレクション ・久末航ピアノリサイタル
	演芸・落語 (3 事業) ・空気階段×オズワルド ユニットライブ ・林家正蔵落語会 (林家正蔵、林家はな平、林家つる子) ・第4回上越演芸大全
	子ども向け (1 事業) ・キミとアイドルプリキュア♪ドリームステージ♪
	演劇 (2 事業) ・劇団四季「コーラスライン」 ・ミュージカル「ALICE THE MUSICAL～『不思議の国のアリス』より～」
	舞踊・バレエ (1 事業) ・牧阿佐美バレエ団「くるみ割り人形」
	アウトリーチ (6 事業) 落語、打楽器アンサンブル、篠笛と和太鼓、フラメンコ、和太鼓、ヴァイオリンとピアノ
普及事業※2 (6 事業)	
創造事業※3 (4 事業)	上越真夏の音楽会
	小川未明フェスティバル2026
	上越マーチングバンドコンサート 上越シニア劇団定期公演
育成事業※4 (3 事業)	上越マーチングバンド育成事業
	上越シニア劇団活動事業
	上越文化会館 ロビーコンサート

※1 鑑賞事業：多様な市民ニーズを捉えた質の高い芸術作品を招へいする事業

※2 普及事業：アーティストが町内会や小・中学校に出向いて演奏等を行うアウトリーチ事業

※3 創造事業：新たな文化・芸術活動を創り出す市民参加型の事業

※4 育成事業：マーチングバンドや劇団活動などを通して、市民の文化意識の向上を図る事業

【施設の概要】

- ・所在地 新光町一丁目9番10号
- ・構造等 鉄筋コンクリート造4階建 延床面積6,638㎡
- ・各室名称 大ホール(1,504人収容)、中ホール(170人収容)、大・中・小会議室、和室
- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 毎月第1・第3月曜日 (休日の場合は翌日)、12/29～1/3

歳出科目 (P146～P147)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史資源活用推進事業	7,526	7,300	226

主な財源		主な経費	
県支出金	350	報酬	1,824
一般財源	7,176	職員手当等	525
		共済費	409
		旅費	65
		負担金補助及び交付金	4,619

市民による歴史資源の魅力をいかしたまちづくりを推進するため、歴史的建造物の保存や活用を通じて、地域に対する誇りと愛着の涵養を図るとともに、地域の活性化と文化の振興を図る。

○歴史資源を活用した街なか回遊の促進と賑わいの創出 60

【目的】

市民及び市民団体等と連携して高田地区の歴史資源である雁木や町家の魅力を発信し、街なかの賑わい創出に寄与する。

【8年度目標】

貴重な歴史資源への関心を高め、観光客等の街なか回遊を促進する。

【実施内容】

- ・町家ガイドの配置（観桜会、観蓮会の期間中の土・日曜日など）
- ・見学できる町家の情報を市ホームページで発信

○雁木整備事業補助金の交付 2,978

【目的】

雁木が連担する地域が主体となって取り組む雁木整備を支援する。

【8年度目標】

市民への経済的支援を行うことにより、雁木を保存する。

【実施内容】

市民が取り組む雁木の新築・修繕、雁木下部分の段差解消工事に対し、補助金を交付する。補助率 1/2、限度額 700 千円（県外転入者及び子育て世帯の場合は、新潟県空き家利活用支援事業を活用し、補助金を加算）

<地域指定及び補助金の交付状況（令和7年度は交付見込み）>

年度	内訳	地域指定		補助金交付	
		地域数	指定距離(m)	件数(件)	金額
平成16～令和6年度		26	10,774	170	65,671
令和7年度		1	205	5	2,485
合計		27	10,979	175	68,156

○その他 2,897

歴史的旧家連携交流支援などの歴史資源活用推進事業を実施するための事務費等

- ・報酬、共済費、消耗品費ほか

○地域独自の予算事業 1,591

- ・寺町の魅力アップ活動と魅力発信事業（高田区）（465）

地域住民にまちづくりへの参加を促し、交流人口の増加による地域活性化を図るため、環境整備活動や研修会を行うほか、情報紙の作成やホームページ、SNSの活用により寺町の魅力を広く発信する。

実施主体：寺町まちづくり協議会

- ・風鈴街道 in 雁木 2026 開催事業（高田区）（298）

歴史的文化遺産としての雁木の認識を普及し、雁木の景観を後世に残していく機運を醸成するため、雁木軒先への風鈴の飾り付けや行灯の掲出、お休み処の開設、「雁木の魅力写真コンテスト」を行う。

実施主体：越後高田・雁木ねっとわーく

- ・連続テレビ小説「風、薫る」（NHK）モチーフ「大関知」が翔けた街散策事業（高田区）（376）

交流人口の増加や街なか散策の促進を図るため、令和8年度上半期放送の連続テレビ小説「風、薫る」（NHK）のモチーフ「大関和」ゆかりの知命堂病院や高田本町商店街界隈の街歩きマップを作成し、街歩きツアーを行う。

実施主体：特定非営利活動法人街なか映画館再生委員会

- ・地域資源を活かした高田まちづくり事業（高田区）（452）

雁木町家の景観保全、交流人口の増加、歴史文化の保全等を推進するため、地域住民の参加による手作り街なみ保全事業、街なみ生活景観保全の啓発事業、街なみ保全の啓発を行う。

実施主体：特定非営利活動法人街なみFocus

歳出科目（P146～P147）	2款1項21目	文化振興費
-----------------	---------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化振興企画費	9,100	12,620	△3,520

主な財源		主な経費	
一般財源	9,100	報酬	1,837
		職員手当等	525
		共済費	409
		需用費	380
		負担金補助及び交付金	5,765

当市の文化振興に資するため、市民が気軽に文化、芸術に親しめる環境づくりを進めるとともに、市民参加が可能な文化事業の充実を図る。

○市民の文化活動推進事業、その他一般事務費 3,285

【目的】

市民団体との連携や活動に対する支援を通じて、市民の自主的な文化活動の推進を図る。

【8年度目標】

市民の文化・芸術活動を発信することにより、活動団体の活性化を図り、文化・芸術に対する市民の関心を高める。

【実施内容】

- (1) 文化振興に関する情報の収集及び提供
市民の文化・芸術活動を支援するため、国・県などの助成事業の情報提供を行う。
- (2) 活動団体のイベント情報の発信
市内各地で開催される多彩な文化・芸術のイベント情報を市ホームページに掲載し、市内外に発信する。

○地域の歴史的・文化的資源の保存と継承 450

【目的】

郷土の偉人を顕彰する団体と連携して顕彰事業に取り組むことにより、地域への誇りや愛着を持つ心を育むとともに、地域の活性化を図る。

【8年度目標】

郷土の偉人を顕彰する団体と連携し、地域の歴史的・文化的資源を広く発信する。

【実施内容】

- (1) 郷土の偉人顕彰事業
小川未明と前島密を顕彰する市民団体に「郷土の偉人顕彰事業交付金」を交付し、連携して顕彰事業に取り組む。
- (2) 高田瞽女顕彰事業
市民団体が行う門付け再現への協力や市が制作した瞽女唄CDを販売することで、地域固有の文化であった高田瞽女の歴史や文化に触れる機会を提供する。

○地域独自の予算事業 5, 365

- ・第5回にいがた水墨画フェスティバル開催事業（高田区）（619）

高田区の賑わいを創出するため、ミューゼ雪小町において県内の水墨画愛好家等の出展による「第5回にいがた水墨画フェスティバル」を開催し、市内外から集客を図る。

実施主体：にいがた水墨画フェスティバル実行委員会
- ・お馬出しプロジェクト事業（高田区）（297）

城下町高田の歴史を地域住民に伝え、郷土への誇りと愛着を育み街の活性化につなげるとともに、高田の魅力を県内外に発信するため、学びと交流の場となる「お馬出し塾」のほか、お馬出しコンサート、高田城下・時代絵巻練り歩き等を行う。

実施主体：お馬出しプロジェクト
- ・北部地区の文化・賑わいを創出する事業（高田区）（464）

芸術・文化に対する地域住民の意識を高め、高田区北部地域の活性化及びコミュニティづくりに寄与するため、陀羅尼八幡宮において「紅葉まつり」を開催し、紅葉のライトアップによる景観の創出や地域の演奏家による野外演奏会等を行う。

実施主体：高田区北部振興会
- ・高田瞽女の文化の発信事業（高田区）（254）

高田瞽女の文化を全国に発信し、高田区の交流人口の増加及び通年観光に寄与するため、瞽女唄演奏会や瞽女を題材にした映画の監督によるトークイベントを開催するほか、雁木通りにおいて瞽女の門付け再現等を行う。

実施主体：特定非営利活動法人高田瞽女の文化を保存・発信する会
- ・芳澤謙吉翁顕彰事業（諏訪区）（86）

芳澤謙吉翁の功績や生き方に対する地域住民の関心と理解を深めるため、学習会や講演会等を開催する。

実施主体：芳澤謙吉翁顕彰会
- ・戸野目・四ヶ所雁木通り活性化支援事業（津有区）（605）

人が集まりたくなる場所と機会を作るため、地域の資源をいかした環境学習及び植栽活動を実施する。

実施主体：戸野目・四ヶ所雁木通り活性化協議会
- ・前島密翁生誕の地献碑祭 104 周年事業（津有区）（609）

前島密翁の偉業を称え、住民の郷土愛を醸成するため、「前島密翁生誕の地献碑祭」と「前島密サミット in 上越」を開催する。

実施主体：前島密翁生誕の地献碑祭実行委員会
- ・第17回浦川原和太鼓祭事業（浦川原区）（863）

日本古来の「和太鼓」を通じ、我が国の伝統文化と和の心を当地浦川原から発信し、「人と地域が元気なまち」にするため、「浦川原和太鼓祭」を開催する。

実施主体：特定非営利活動法人保倉川太鼓
- ・川上山里の風コンサート事業（牧区）（788）

地域の活力維持と郷土愛を育むため、地域の宝物として維持管理している「川上会館」（旧川上小学校木造体育館、国登録有形文化財）を活用し「川上山里の風コンサート」を開催する。

実施主体：川上地区協議会
- ・3世代交流事業 人魚の塚継承（大潟区）（381）

大潟区に伝わる「人魚伝説」及び小川未明文学への地元住民や来訪者の関心高め、世代間交流を図るため、人魚塚の整備や文学散歩等を開催する。

実施主体：雁子浜町内会
- ・板倉の文化語り部継承とアーカイヴ事業（板倉区）（399）

人頭税廃止に尽力した、板倉区出身の中村十作氏の偉業や歴史的背景を後世に残すことを目的に、語り部を養成するとともに、文化の記録保存を行うため、講演会を開催し記録集を制作する。

実施主体：いたくら文化研究会

歳出科目 (P146～P149)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史資源施設管理運営費	30,231	23,388	6,843

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	488	報酬	3,937
諸収入	182	職員手当等	686
市債	4,100	共済費	541
一般財源	25,461	需用費	8,099
		委託料	10,373
		工事請負費	5,720

○旧師団長官舎の管理運営 4,035

【目的】

市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、特性をいかした施設の活用を通じて、地域の賑わいを創出する。

【8年度目標】

入館者数 8,800 人

【実施内容】

(1) 文化財の維持管理

明治期の貴重な洋風建築を適切に維持管理し公開する。

(2) 民間事業者によるレストランとしての活用

趣のある空間をいかして、民間事業者によるレストランとして活用し、地域の賑わいを創出する。

[充](3) 2 階和室の照明のLED化

【施設の概要】

- ・所在地 大町二丁目3番30号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積428.67㎡
- ・文化財 平成6年1月31日 「旧師団長官舎」として市文化財に指定
- ・公開時間 午前10時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日（休日の場合は翌日）、休日の翌日、12/29～1/3
試験的に1～2月の火・水・木曜日を休館とし（休日の場合は開館）、開館時間を午前10時から午後4時までとする（事前に見学希望があれば対応する。）。
- ・入館料 無料

○高田まちかど交流館の管理運営 9,203

【目的】

市の文化財である昭和初期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、特性をいかした施設の活用を通じて、地域の賑わいを創出する。

【8年度目標】

入館者数 28,600 人

【実施内容】

- (1) 街なか回遊の拠点としての活用
 - ・建物の歴史や高田の歴史・文化を紹介するパネルを展示するほか、商店街の催しや観光に関するパンフレットなどを配置し、街なか回遊のための情報を提供する。
 - ・買い物客や観光客などの立ち寄り処として、憩いのスペースを提供する。
 - (2) イベント、文化活動などの場の提供
 - 趣のある吹き抜け構造の1階ホールを貸し出し、商店街のイベントや音楽の練習、発表会のほか、作品展示会など、文化団体等の活動の場として提供する。
 - (3) 趣のあるホールを活用した街なかの賑わい創出
 - 文化活動を行う市民や団体とともに、趣のあるホールを活用した催しを開催し、市民の文化活動の促進や街なかの賑わいを創出する。
 - (4) 民間事業者による地酒等の販売や試飲の場としての活用
- [充](5) 事務室等の照明のLED化

【施設の概要】

- ・所在地 本町三丁目3番2号
- ・構造等 鉄筋コンクリート造3階建 延床面積1,834.35㎡
- ・文化財 平成31年3月26日 「旧第四銀行高田支店」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前9時～午後6時
(ホールを占有利用する場合は、午前9時～午後10時)
- ・休館日 毎月第2水曜日(休日の場合は翌日)、12/29～1/3
- ・入館料 無料(ただし、ホールを占有利用する場合は、使用料が必要)

○ライオン像のある館の管理運営 2,783

【目的】

市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、特性をいかした施設の活用を通じて、地域の賑わいを創出する。

【8年度目標】

入館者数 5,900人

【実施内容】

- (1) 直江津の歴史・文化などの紹介
 - ・市民や当市を訪れた人が気軽に立ち寄れる施設として、直江津の歴史や文化を紹介するパネルを展示するとともに、観光や街なか回遊のための情報を提供する。
 - ・市民団体等と連携し、建物の趣や歴史をいかした催しを行い、地域の賑わいを創出する。
- (2) イベント、文化活動などの場としての活用
 - 趣のある本館ホールを貸し出し、演奏会や作品展など、文化団体等の活動の場として活用する。

【施設の概要】

- ・所在地 中央三丁目7番31号
- ・構造等 木造平屋建一部2階建 延床面積187.77㎡
- ・文化財 平成31年3月26日 「旧直江津銀行」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前10時～午後5時

- (ホールを占用利用する場合は、午前9時～午後10時)
- ・開館日 4月～11月 … 土・日曜日及び休日
 ※臨時開館(予定)
 夏休み期間の平日
 うみまちアート会期中の平日
 12月～3月の三・八朝市が開催される土・日曜日及び休日(開館時間は午後4時まで)
 その他の平日の見学は、事前連絡を受け対応
 - ・入館料 無料

○旧今井染物屋等の管理運営 14,210

【目的】

市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理しながら、地域文化の継承と発信及び街なか回遊の拠点として、地域の賑わいを創出する。

【8年度目標】

入館者数 8,500人

【実施内容】

(1) 地域文化の継承と発信

- ・旧職人町の町家である特性をいかし、雪国高田の風土産業であるバテンレースを始めとした手仕事作家の制作実演や体験、作品展示などの工房としての利用を促進することで、地域文化の継承と発信の拠点施設として活用する。
- ・バテンレースの高度な製品制作技術を習得するための講座や、興味を持った人が気軽に参加できる体験講座を開催し、雪国高田の風土産業であるバテンレース技術を継承する。

(2) 街なかへの誘客と回遊の促進

- ・季節ごとにワークショップイベントを開催することで集客を促し、雁木町家の良さを市内外に広く発信する。
- ・町家交流館高田小町や高田世界館、瞽女ミュージアム高田など近隣施設と連携して周知・PRを行い、街なかへの誘客と回遊の促進、地域の賑わいを創出する。

(3) 旧金津憲太郎桶店の売却

建物が老朽化している旧金津憲太郎桶店について、今後の活用の予定がないことから売却する(売却性のない場合は解体も視野に入れる。)

【施設の概要】

旧今井染物屋

- ・所在地 大町五丁目5番7号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積458.67㎡
- ・文化財 令和元年8月21日 「旧今井染物屋」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前10時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)、休日の翌日、12/29～1/3
- ・入館料 無料

旧金津憲太郎桶店

- ・所在地 仲町四丁目 6 番 7 号
- ・構造等 木造 2 階建一部平屋建 延床面積 138.01 m²

歳出科目（P148～P149）	2款1項21目	文化振興費
-----------------	---------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化施設管理運営費	56,844	56,113	731

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,609	報酬	3,365
財産収入	3	需用費	5,154
諸収入	229	委託料	29,117
一般財源	52,003	工事請負費	4,868
		負担金補助及び交付金	
			11,139

○町家交流館高田小町の管理運営 14,556

【目的】

郷土の歴史的建造物を活用し、市民が集い、交流する場を提供することにより、賑わいと活力のある地域社会を形成する。

【8年度目標】

入館者数 25,700人

【実施内容】

(1) 街なか回遊の拠点としての活用

- ・年間を通じて、高田の街なか散策を行う市民や観光客の休憩スペースとして供するほか、市内の観光地や文化に関する情報を提供する。
- ・野外イベントの会場として使用できる高田小町広場や大型観光バスの駐車も可能な駐車場の利便性をいかし、旧今井染物屋を始め、高田世界館や馨女ミュージアム高田などの近隣施設と連携して周知・PRを行い、高田の街なか回遊の拠点施設として活用する。

(2) 集会・イベント、文化活動などの場の提供

会議や集会、習い事など、交流や文化活動の場を提供する。

(3) 高田の歴史・文化の紹介

ギャラリーを活用し、雁木と町家などの懐かしい街並みや暮らしの写真を展示する。

【施設の概要】

- ・所在地 本町六丁目3番4号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積508.33㎡
(広場はアスファルト舗装 敷地面積350.83㎡)
- ・開館時間 午前9時～午後10時(広場は全日)
(4月～11月の貸館がない日は、午前9時～午後7時)
(12月～翌年3月の貸館がない日は、午前9時～午後6時)
- ・休館日 第4月曜日(休日の場合は翌日)、12/29～1/3(広場は無休)
- ・入館料 無料(ただし、貸館は使用料が必要)

○坂口記念館の管理運営 11,652

【目的】

坂口記念館の適切な維持管理を行うとともに、文化勲章受章者で応用微生物学の世界的権威である坂口謹一郎博士を顕彰し、教育、学術及び文化の振興を図る。

【8年度目標】

入館者数 3,800人

【実施内容】

(1) 坂口謹一郎博士の顕彰

所蔵資料を活用し、展示や映像などで博士の業績や人となりを紹介する。

(2) 定期的な事業の開催

博士が収集した雪椿の開花時期にあわせた「坂口謹一郎博士と酒とつばきの祭典」や、2月から3月にかけて雛人形を展示する「ひなまつり」を開催する。また、地域の民間団体と連携し、「そばまつり」や「芋煮会」等の施設を活用したイベントを開催する。

(3) 集会、文化活動等の場の提供

市民等の各種会合や文化活動などの場として活用を図るほか、食事を伴う貸館時には発酵食品を使った郷土料理を提供し、食を通じて博士の功績を発信する。

[充]4) 酒杜り館の展示更新

令和9年度に博士の生誕130年を迎えることから、酒杜り館1階に展示している酒造り道具を作業工程順に再配置するとともに、道具に触れる体験コーナーを設けるなど、学びと体験を通じて、頸城杜氏による酒造りの技と文化を分かりやすく紹介する。

【施設の概要】

- ・所在地 頸城区鶉ノ木148番地
- ・構造等 酒杜り館：木造2階建 延床面積489㎡
楽縫庵：木造2階建 延床面積255㎡
留春亭：木造平屋建 延床面積20㎡
雪椿園：敷地面積約1,500㎡
- ・開館時間 午前10時～午後4時
(ただし、楽縫庵を占用利用する場合は、午前10時～午後9時)
- ・休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)、休日の翌日、12/28～1/4
上記のほか、冬期間(12月1日から翌年2月12日まで)を休館とする。
- ・入館料 一般：310円、中学生以下：無料
5館共通入館券
一般：1,000円、高校生：500円、小中学生：450円
※歴史博物館、小林古径記念美術館、高田城三重櫓、日本スキー発祥記念館、坂口記念館の5館の共通入館券
※坂口記念館の楽縫庵を占用利用する場合は別途使用料が必要

○小川未明文学館の管理運営 6,602

【目的】

小川未明に関わる資料等の公開や各種講座の開催を通じて、未明とその作品に対する市民の関心を高めるとともに、郷土が生んだ“日本近代童話の父”小川未明を市内外に発信する。

【8年度目標】

入館者数 32,000人

【実施内容】

(1) 特別展の開催

- ・展覧会名：(仮称)「『ものぐさじじいの来世』絵本原画展」
- ・会 期：10月～12月
- ・内 容：『ものぐさじじいの来世』(絵・高岡洋介、平成19年、架空社)の絵本原画を紹介し、未明童話に親しむ機会を提供する。
- ・入 館 料：無料

(2) 各種講座等の開催

文学館講座、童話創作講座等の各種講座や、朗読ボランティアによるおはなし会などを開催する。

(3) 文学館資料の収集・調査及び活用

未明の自筆資料、初版本、近代文学・児童文学に関する資料・図書等の収集及び調査を行うほか、文学館の所蔵資料を活用した展示を行う。

(4) 文学館専門指導員の設置

文学館の運営や資料収集の助言及び調査・研究等について、専門的見地から指導を受けるため、引き続き指導員を設置する。

(5) 市民ギャラリーの貸館

市民の文化活動の推進のため、市民ギャラリーの貸館を行う。

【施設の概要】

- ・所在地 本城町8番30号
- ・構造等 高田図書館内に併設(鉄骨造、延床面積460㎡)
- ・開館時間 午前10時～午後6時(令和6年4月から試験的に開館時間を短縮中)
市民ギャラリーを利用する場合は以下のとおり
4月～5月、10月～3月の平日：午前10時～午後7時
6月～9月の平日：午前10時～午後8時
- ・休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)、休日の翌日、第3木曜日、12/29～1/3
資料整理期間(以上、高田図書館に準ずる。)
- ・入館料 無料(ただし、市民ギャラリーは使用料が必要)

○小川未明文学賞の開催 3,945

【目的】

小川未明文学賞の作品を公募し、小川未明の文学精神である「人間愛と正義感」を継承する優秀な創作児童文学作品を送り出すことにより、子どもたちの心に夢と希望を育むほか、市内外に向けて小川未明及び当市の情報を発信する。

【8年度目標】

小川未明文学賞応募数 800編

【実施内容】

小川未明文学賞委員会へ交付金を交付し、第35回小川未明文学賞の作品募集・審査及び贈呈式を実施する(令和8年度の贈呈式は、上越市で開催)。

○ミュージゼ雪小町の管理運営 19,665

【目的】

芸術活動及び文化交流の場を提供することにより、市民による芸術文化の振興を図り、にぎわいと活力ある地域社会の形成に資する。

【8年度目標】

入館者数 46,000人

【実施内容】

創作活動、集会機能を持つ多目的室やギャラリーの貸館を行い、市民の芸術文化活動とその成果発表及び文化交流の拠点の場を提供する。

【施設の概要】

- ・所在地 本町五丁目4番5号 あすとぴあ高田5階
- ・構造等 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
専有床面積 983.20㎡
- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 第3月曜日（休日の場合は翌日）、12/29～1/3
- ・入館料 無料（ただし、ギャラリー、多目的室、屋内共用スペースを利用する場合は使用料が必要）

○地域独自の予算事業 424

- ・坂口記念館の特色を活かした講座事業（頸城区）（143）
坂口記念館の魅力を発信し交流人口の拡大を図るため、坂口記念館で発酵文化を広める講座を開催する。
実施主体：市（提案団体：特定非営利活動法人くびき来夢ネット）
- ・花の苗 里親育成事業（頸城区）（281）
区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、坂口記念館を拠点に挿し木講習会を実施し、里親育成に取り組むとともに、挿し木で頸城区推奨の花を増やす。
実施主体：市（提案団体：特定非営利活動法人くびき来夢ネット）

提出課	観光振興課
-----	-------

歳出科目 (P246～P249)	7款1項1目	商工総務費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
露店市場運営事業	20,426	19,351	1,075

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	2,303	報酬	395
諸収入	6,425	役員費	814
一般財源	11,698	報償費	254
		委託料	17,223
		需用費	245
		使用料及び賃借料	1,455

【目的】

朝市を開設し、百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくとともに、高田城址公園観桜会、各区のお祭りなどにおいて移動露店を開設し、賑わいの創出を図る。

【8年度目標】

朝市1回あたりの平均出店数の実績及び目標

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
1回当たりの 平均出店数	101	86	78	75

【実施内容】

(1) 常設露店の開設

- ・二・七市場、三・八市場、四・九市場、一の日市の開設にあたり、出店手続及び出店手数料の徴収等を行う。
- ・出店数を維持・増加させるため、広報上越や上越観光N a v i等を通じて、出店者の募集を行う。
- ・朝市の活性化に向けて、地元小学校の出店を促すほか、市主催のイベントを開催するとともに、関係団体や地元町内会、公募市民等で構成する検討会で課題等を協議する。

(2) 移動露店の開設

- ・高田城址公園観桜会、上越まつり（高田祇園祭、直江津祇園祭、謙信公祭）、お引上げ商工まつり、納涼花火大会、坂田池観桜会での開設にあたり、出店手続及び出店手数料の徴収等を行う。
- ・債務負担行為の設定

第102回高田城址公園観桜会での移動露店の開設において、会場設営にかかる工事等が2年度にわたることから、債務負担行為を設定する。

期 間 令和8年度～令和9年度

露店市場管理委託料全体額 9,249

令和8年度支出予定額 3,789

令和9年度支出予定額 5,460

歳出科目（P254～P255）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光振興対策事業	127,875	134,980	△7,105

主な財源		主な経費	
財産収入	240	報酬	1,889
諸収入	6,080	職員手当等	525
一般財源	121,555	共済費	409
		委託料	46,314
		負担金補助及び交付金	
			76,180

観光情報の提供、観光資源のPR、関係団体の取組への支援などを通じ、観光の振興と多様な交流機会の創出を図る。

○観光案内運営事業 22,017

【目的】

当市の観光名所や交通機関、土産物等の観光情報を提供することにより、観光客がスムーズに旅行を楽しめる環境を整える。

【8年度目標】

観光・交通・飲食等の情報を一体的に案内することで、観光客の周遊促進を図り地域経済の活性化を図る。

【実施内容】

(1) 観光案内所運營業務委託料等 (18,956)

市内3カ所において観光案内所を運営する。

案内所名	開設時間	休日
高田駅前観光案内所	午前10時～午後4時 ※観桜会会期中は午前10時～午後7時	12月31日・1月1日
直江津駅前観光案内所	午前10時～午後4時 ※7月1日～8月31日は午前9時～午後5時	
上越妙高駅観光案内所	午前9時～午後6時	なし

(2) 上越妙高駅デジタルサイネージ広告掲載料 (704)

上越妙高駅自由通路に設置されているデジタルサイネージを活用し、駅利用者に対し、市内の観光情報を紹介する。

(3) 観光ボランティアガイド育成事業委託料 (2,357)

観光客に対して当市の見どころや歴史、文化、風習などを案内する観光ボランティアガイドの育成を行う。

○観光物産宣伝推進事業 24,184

【目的】

市内のイベントや県外姉妹都市のイベントにおいて、特産品の販売や観光PRを行うことにより、販路拡大、観光客の誘致、及び姉妹都市間における理解を深める。

【8年度目標】

物産展開催実績及び目標

(入込数：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
実施会場数	5会場	4会場	5会場	4会場
入込数	443,688	469,990	593,707	612,000

【実施内容】

(入込数：人)

イベント名	開催場所	開催時期 (予定)	主催者	入込数 (目標)	事業費 (千円)
市外会場 産業フェスしずおか	静岡市	11月下旬	静岡市	43,000	611
市内会場	観桜会物産展 (第101回)	4月3日～ 4月19日	上越市	550,000	7,030
	謙信公祭物産展	8月22日 8月23日		11,000	5,659
	姉妹都市と上越市の 観光と物産展	10月上旬		8,000	7,074
	観桜会物産展 (第102回)	4月上旬		—	3,810

※観桜会物産展の事業費は、開催期間中の令和8年度に係る費用

・債務負担行為の設定

第102回高田城址公園観桜会の物産展の開催において、会場設営にかかる工事等が2年度にわたることから、債務負担行為を設定する。

期 間 令和8年度～令和9年度

観光物産宣伝推進委託料全体額 11,015

令和8年度支出予定額 3,810

令和9年度支出予定額 7,205

○上越観光コンベンション協会補助金 44,455

【目的】

当市の観光情報の発信、観光ルートの開発と商品化、旅行会社等への訪問営業などの取組を強化し、地域の活性化を図るため、上越観光コンベンション協会が行う、コンベンションの誘致、観光情報の提供、旅行会社への営業活動などの運営経費の一部を支援する。

【8年度目標】

上越観光コンベンション協会の活動及び運営に対して補助を行い、観光振興の活性化を図る。

【実施内容】

- (1) 上越観光コンベンション協会の運営支援 (30,725)
職員人件費の支援
- (2) 情報発信事業 (4,332)
旅行会社への営業活動やSNSを活用した観光情報の発信、メディアを活用した広告宣伝活動に係る取組支援
- (3) 誘客促進事業 (9,398)
コンベンションやスポーツ合宿の誘致、旅行商品造成を促進する取組支援

○観光振興に係る諸経費 4,492

【実施内容】

- (1) 会計年度任用職員報酬等 (2,871)
- (2) 庁用自動車維持管理経費 (396)
- (3) 文化観光部諸会議出席に係る費用 (333)
- (4) その他事業関係費 (892)

○各区の観光振興対策事業 11,055

<安塚区> 624

【目的】

安塚観光協会及びその他民間事業者等と連携し、集客イベントの開催及び安塚雪だるま高原を始めとする観光資源のPR活動等を行うことで、来訪者の増加と経済効果の拡大を図る。

【8年度目標】

観光協会事業入込数：7,800人（7年度見込み：7,593人）

【実施内容】

- ・安塚観光協会補助金 (624)

安塚区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助

*8年度事業内容

- ・ 6月～11月 信越トレイルの利用促進（ハイキング・ツアー企画）
- ・ 8月、2月 山のうえイベントへの協力
- ・ 10月 都内物販イベントへの参加
- ・ 12月 観光客誘致事業（スキー場オープンに合わせたPR）
- ・ 2月下旬 安塚キャンドルロード（灯の回廊）への協力
- ・ その他 情報発信

<牧区> 288

【目的】

観光関係団体と連携し、観光施設や特産品をPRするとともに都市との交流事業等に取り組み、牧区への交流人口の増加を図る。

【8年度目標】

観光施設入込数：28,100人（7年度見込み：28,401人）

【実施内容】

- ・牧ふるさと観光振興会補助金（286）
牧区の観光振興を担う団体の活動に対する補助
- ＊8年度事業内容
 - ・東京牧村会や観桜会など市内イベント等での牧区の特産品のPR
 - ・そば打ち体験、しめ縄づくりなどの体験交流事業の実施

<柿崎区> 3,616

【目的】

各種イベントや海水浴場・米山等のPRを通じ、柿崎区の知名度の向上と、交流人口の拡大を図る。

【8年度目標】

- ・海水浴場入込数：5,000人（7年度実績：3,301人）
- ・柿崎観光協会事業入込数：51,200人（7年度実績：47,457人）

【実施内容】

- (1) 米山山頂避難小屋連絡協議会負担金（428）
避難小屋等の維持管理及び山頂の環境整備に要する費用の負担金
（米山山頂避難小屋連絡協議会：柏崎市、上越市（柿崎区）、柏崎山岳会、米山を守る会*、柏崎観光協会、柿崎観光協会、柿崎区下牧町内会）
※令和8年3月20日設立予定
- (2) 柿崎観光協会補助金（2,702）
柿崎区の観光振興を担う観光協会の活動に対する補助
- ＊8年度事業内容
 - ・4月 1日～15日 坂田池観桜会（桜ライトアップ）
 - ・5月 31日 米山山開き登山
 - ・6月 20日～22日 お引き上げ商工まつり
 - ・8月 11日 柿崎納涼花火大会
 - ・10月 4日 かきざき歴史講演会
 - ・10月 18日 城山（猿毛城址）登山
 - ・その他 坂田池周辺の桜の保護育成、苗木の補植
SNS、新聞、雑誌等による観光情報の発信
- (3) 山梨県北杜市（姉妹都市）の甲斐源氏まつり参加に係る旅費、燃料費等（99）
- (4) 庁用車の燃料費、リース料、点検修繕費用等（387）

<大潟区> 3,341

【目的】

大潟観光協会、鵜の浜温泉観光組合等の観光関係団体と連携し、大潟区の観光PRと入込数の増加を図る。

【8年度目標】

- ・鵜の浜温泉の宿泊者数：16,400人（7年度見込み：14,963人）
- ・鵜の浜海水浴場・人魚館等を含めた日帰客数：111,293人（7年度見込み：104,373人）

【実施内容】

(1) 大潟観光協会補助金（2,541）

大潟区の観光振興を担う観光協会の活動に対する補助

＊8年度事業内容

- ・大潟キャンプ場の運営・管理
- ・ホームページやパンフレットによる観光情報の発信
- ・県内外の観光協会、NEXCO東日本、JR東日本、えちごトキめき鉄道など関係団体との連携によるPR
- ・観光商談会への参加

(2) 鵜の浜温泉まつり実行委員会補助金（800）

鵜の浜温泉街活性化事業への補助

＊8年度事業内容

- ・7月～12月下旬 鵜の浜温泉イルミネーション作製・点灯
- ・12月～1月末 海賊鍋プロモーション事業

<頸城区> 1,000

【目的】

頸城区観光協会の事業運営を支援し、頸城区の観光資源の活用や情報発信を積極的に行い、地域の活性化と交流人口の拡大を図る。

【8年度目標】

観光協会事業入込数：8,305人（7年度見込み数：8,178人）

【実施内容】

頸城区観光協会補助金（1,000）

頸城区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助

＊8年度事業内容

- ・観光名所バスツアー、大池まつり、芋煮会、新酒を愉しむ会、ホームページなどによる観光情報の発信等

<吉川区> 1,377

【目的】

区内外のイベント等において、吉川区の特産品等のPRと販売を行い、販路拡大や交流人口の拡大を図る。

【8年度目標】

観光協会事業入込数：4,500人（7年度見込み：3,430人）

【実施内容】

(1) 吉川観光協会補助金 (530)

吉川区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助

＊8年度事業内容

- ・ 4月上旬 尾神しだれ桜まつり
- ・ 4月～11月 天岩戸参観等
- ・ 8月 1日 よしかわやったれ祭り (出店)
- ・ 8月 31日 尾神岳山の上フェスティバル
- ・ 9月 夕遊市吉川テラス
- ・ 10月上旬 観光協会長杯パラグライダー大会
- ・ 10月 尾神岳散策会・星空観察会等
- ・ 10月 尾神そば早食い選手権
- ・ 12月 新そばまつり (道の駅まつり)
- ・ 3月 新酒と郷土料理を楽しむ会

(2) 東京都荒川区「川の手荒川まつり」物販業務委託、旅費等 (847)

<中郷区> 396

【目的】

中郷区の観光地としての魅力を高めるため、松ヶ峯の桜を始めとした区内の地域資源のPRを行い、交流人口の拡大を図る。

【8年度目標】

観光協会事業入込数：3,000人 (7年度見込み：2,530人)

【実施内容】

中郷観光協会補助金 (396)

中郷区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助

＊8年度事業内容

- ・ 観光PR事業 (さくらを楽しむ会・松ヶ峯周辺における桜のライトアップ)
- ・ 二本木駅スイッチバック活性化事業 (スイッチバックビアガーデン、ちびっこ縁日)
- ・ 次世代継承体験事業 (夏休みわくわく体験教室、縄文体験イベント、中郷Snow Festa)
- ・ 観光関連事業への協賛、桜開花等の情報発信

<板倉区> 233

【目的】

板倉区のPR・情報発信や賑わい創出のためのイベント等を行うことにより、観光施設への誘客促進を図る。

【8年度目標】

忍しんの里記念館入込数：9,500人 (7年度見込み：8,814人)

【実施内容】

板倉まちづくり振興会観光振興事業補助金（233）

板倉区の観光振興を担う団体の活動に対する補助

＊8年度事業内容

- ・区内の観光PR活動
- ・ゑしんの里記念館等の利用促進

<名立区> 180

【目的】

交流人口の拡大を目指す区内観光団体の活動を支援することにより、観光振興の推進を図る。

【8年度目標】

長野県東御市で開催される「火のアートフェスティバル」へ参加し、名立区及び上越市のPRを行う。

【実施内容】

名立区イベント交流事業補助金（180）

友好交流を続けている長野市東御市で開催される「火のアートフェスティバル」への参加に対する補助

＊8年度事業内容

- ・名立区特産品の販売（米、つみれ汁、おこわ等）、名立区及び上越市のPR

○地域独自の予算事業 21,672

- ・高士ルミネ（雪まつりキャンドルイベント）事業（高士区）（2,448）

地域の魅力を発信し、知名度を上げるとともに、住民の団結力を高めるため、「高士ルミネ（雪まつりキャンドルイベント）」を開催する。

実施主体：高士地区雪まつり実行委員会

- [新]・ROJ IURA NAOETSU2026事業（直江津区）（2,115）

夜の直江津を観光資源として再発信することにより、地域経済の活性化及び多様な人の関わりや交流を促進するため、直江津屋台会館の裏手の空き空間を路地裏に見立てたナイトマーケットを開催する。

実施主体：ROJ IURA実行委員会

- [新]・山（桑取谷）から海（久比岐自転車道）の魅力体験提供事業（谷浜・桑取区）（344）

桑取・谷浜ならではの自然を味わい、季節の変化を楽しむリピーターを確保し、関係人口を創出するため、サイクリングやスノーシューの体験イベントを提供するほか、体験イベントの周知媒体を活用して桑取谷の魅力を発信する。

実施主体：一般社団法人山と海の環り舎

- ・2026安塚リバーサイド「小さな桜まつり」開催事業（安塚区）（1,022）

リバーサイドの桜並木を会場として、地域住民のアイデアと行動で桜まつりを開催することにより、交流人口の拡大と地域の活気づくりを目指すため、桜茶屋の設置やユニバーサルツアー、桜の写真展を行う。

実施主体：特定非営利活動法人NPO雪のふるさと安塚

[新]・ユニバーサルツーリズム推進事業（安塚区）（693）

雪だるま高原とその周辺地域で、障がい者や高齢者等、誰もが安心して自然体験や野外活動を楽しめるよう受入体制を整備し、他地域との差別化を図り、交流人口や経済効果の拡大を目指すため、インクルーシブスキーレッスンの支援、実務人材の育成等を行う。

実施主体：安塚観光協会

・山のうえ真夏の雪まつり事業（安塚区）（893）

地域住民が自らのアイデアと行動で、拠点施設であるキューピットバレイスキー場を活用することにより、交流人口の増加、地域の活性化を図るため、真夏の雪山設置を始めとした各種アトラクション、ダンスパフォーマンス等を行う。

実施主体：山のうえの雪まつり実行委員会

・山のうえの雪まつり事業（安塚区）（1,435）

冬の一大イベントである「灯の回廊」及び「安塚キャンドルロード」をさらに盛り上げ、交流人口の増加と地域の活性化を図るため、雪上花火、山のうえ逆走などのアトラクション及び雪屋台での飲食店出店などを行う。

実施主体：山のうえの雪まつり実行委員会

・うらがわら雪あかりフェスタ事業（浦川原区）（537）

浦川原区内外における交流と誘客を進め、雪と親しみながら地域活力の向上を図るため、「うらがわら雪あかりフェスタ」を開催する。

実施主体：うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会

・地域の宝を活かした「薬師Re:Project」地域活性化事業（大島区）（513）

交流・関係人口の更なる拡大を図るため、地域の宝に認定された薬師山道をいかして、山頂付近に絵画を展示する「ブナの森美術館」や雪原にろうそくを灯しデイキャンプが楽しめる「ユキノアカリ」を開催するなど、「ココでしかできないコト」を創り出す。

実施主体：細越平生会

・地域の活性化促進（まき深山のともしび）事業（牧区）（913）

冬の一大イベントである「灯の回廊」をきっかけに、区内外との交流の輪を広げるため、牧区全体の手作りイベント「まき深山のともしび」を実施する。

実施主体：牧区地区協議会連絡会議

・ジャンボ縁日事業（大潟区）（1,503）

鵜の浜温泉街の閑散期の賑わいの創出と地域住民の活力とするため、むかし懐かしい縁日を夏休み期間中の15日間及び9月の色彩音楽花火当日に「ジャンボ縁日」を開催する。

実施主体：鵜の浜温泉観光組合

・鵜の浜温泉色彩音楽花火事業（大潟区）（3,094）

鵜の浜温泉の魅力を市内外に発信し、来訪者増を図るとともに地域住民の活力に資するため、名物の色彩音楽花火やお酒まつりを中心としたイベントを開催する。

実施主体：鵜の浜温泉観光組合

・大池の四季散策と親子イベント体験事業（頸城区）（430）

大池・小池の魅力をいかし、交流人口の拡大を図るため、四季を通じて身近な大池の自然を体験する散策ツアーや親子イベント体験を行う。

実施主体：特定非営利活動法人頸城区観光協会

- ・吉川観光重点2地区活性化推進事業（吉川区）（2,939）
 吉川区を代表する地域資源である尾神岳エリアと道の駅よしかわ杜氏の郷エリアの活性化を図り、吉川区、頸北地域、上越市全体の観光振興に寄与するため、各種イベントや歴史伝承、情報発信を行う。
 実施主体：吉川観光協会
- ・さんわ桜の陣事業（三和区）（696）
 三和区が誇る「桜と食」の魅力を広く発信するとともに、地域経済の好循環を生み出すため、区内外の事業者と住民が交流を深める「さんわ桜の陣2026」イベントを開催する。
 実施主体：さんわ桜の陣実行委員会
- ・灯火のイベント事業（三和区）（577）
 地域のつながりを深めるとともに、市内外の来訪者と住民の交流人口を拡大するため、雪灯籠やLED灯籠などで演出する灯火のイベントを開催する。
 実施主体：三和の自然と地域を育む会
- ・名立四季の魅力発信事業（名立区）（1,070）
 名立区の四季の魅力発信による交流人口の拡大と担い手育成を目的として、食や特産物などをPRする季節ごとのイベントや自転車で区内をめぐる体験企画、区内団体と連携したSNSなどでの情報発信強化を行う。
 実施主体：一般社団法人山と海の環り舎
- ・雪を活かしたまちづくり推進事業（名立区）（450）
 雪をいかした冬季間のまちづくりを進め、区内の一体感醸成や賑わいを創出するため、「灯の回廊」に合わせて「不動キャンドルロード」を開催する。
 実施主体：輝く里不動の会

提出課	観光振興課
-----	-------

歳出科目 (P254～P255)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
イベント推進費	187,499	215,173	△27,674

主な財源		主な経費	
財産収入	40,795	報酬	452
繰入金	42,425	旅費	12
一般財源	104,279	需用費	7
		負担金補助及び交付金	187,028

高田城址公園観桜会など、当市を代表する各イベントを実行組織と連携して開催し、市民の地域への誇りと愛着、一体感を醸成するとともに、多様な交流機会の創出と観光の活性化を図る。

○観桜会事業 108,725

【目的】

高田城址公園観桜会を開催することにより、市民の地域への誇りと愛着を高めるとともに、交流人口の拡大及び市内経済の活性化を図る。

【8年度目標】

入込数の実績及び目標

(単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
入込数	410,000	418,000	525,000	550,000

【実施内容】

<第101回高田城址公園観桜会>

- ・開催期間 令和8年4月3日(金)～19日(日)
- ・会場 高田城址公園
- ・事業主体 上越市、公益社団法人上越観光コンベンション協会、上越商工会議所
- ・事業内容 シャトルバスの運行や警備員の配置、桜並木等のライトアップなどの運営管理のほか、関係団体と連携し、様々な催しを実施する。
- ・事業費 (開催期間中の令和8年度にかかる費用)

項目	事業費	内容
負担金補助及び交付金	94,807	観桜会事業補助金
合計	94,807	

<第102 高田城址公園観桜会>

- ・開催期間 令和9年4月2日(金)～18日(日)(予定)
- ・事業費(開催期間中の令和8年度に係る費用)

項目	事業費	内容
報酬	188	会計年度職員報酬
旅費	5	会計年度職員旅費
負担金補助及び交付金	13,725	観桜会事業補助金
合計	13,918	

・債務負担行為の設定

第102回高田城址公園観桜会の会場設営にかかる工事等が2年度にわたることから、債務負担行為を設定する。

期間 令和8年度～令和9年度

観桜会事業補助金全体額 119,300

令和8年度支出予定額 13,725

令和9年度支出予定額 105,575

○上越まつり事業 70,109

【目的】

高田・直江津祇園祭及び謙信公祭を開催することにより、地域への誇りと愛着、一体感を育み、交流人口の拡大と市内経済の活性化を図る。

【8年度目標】

入込数の実績及び目標

(単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
高田祇園祭	50,000	51,000	52,000	53,000
直江津祇園祭	181,000	184,000	191,000	188,000
謙信公祭	14,700	48,200	96,600	44,000

【実施内容】

- ・事業主体 上越まつり委員会(公益社団法人上越観光コンベンション協会、高田祇園まつり奉賛会、直江津祇園祭協賛会、謙信公祭協賛会)

<高田・直江津祇園祭の開催>

- ・開催日 7月23日(木)～29日(水)
- ・会場 高田、直江津地区
- ・事業内容 民踊流し、神輿の川下り、御饌米奉納、花火の打ち上げ等

<謙信公祭の開催>

- ・開催日 8月21日(金・前夜祭)、22日(土)、23日(日)
- ・会場 春日地区
- ・事業内容 狼煙上げ、出陣行列、川中島合戦の再現、民踊流し等

○観蓮会事業 3,248

【目的】

市民が「東洋一」と語り伝えてきた歴史や蓮に対する市民の誇りや愛着を大切にしながら、イベントとしての魅力向上を図り、交流人口の拡大と市内経済の活性化につなげる。

【8年度目標】

入込数の実績及び目標

(単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
入込数	85,000	113,000	101,000	110,000

【実施内容】

- ・開催日 7月18日(土)～8月23日(日)
- ・会場 高田城址公園ほか
- ・事業主体 高田城址公園観蓮会実行委員会
- ・事業内容 ボランティアガイドによる観光案内所の設置、高田本町商店街への周遊企画等

○レルヒ祭事業 5,417

【目的】

「日本スキー発祥の地・上越市」を広く発信するとともに、雪国の暮らしや食の文化などの魅力を楽しみ、伝える機会とし、冬季の交流人口の拡大につなげる。

【8年度目標】

入込数の実績及び目標

(単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
入込数	4,000	3,400	2,400	4,500

【実施内容】

- ・開催日 令和9年2月6日(土)、7日(日)
- ・会場 金谷山スキー場、高田本町商店街 他
- ・事業主体 レルヒ祭実行委員会
- ・事業内容 一本杖スキーの披露やレルヒ少佐にちなんだクイズ、スノーアクティビティ体験、花火の打ち上げ、高田本町商店街における食をテーマとした関連イベント等

歳出科目 (P254～P257)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
直江津屋台会館管理運営費	25,229	14,291	10,938

主な財源			主な経費		
使用料及び手数料	447	市債 14,700	需用費	4,302	使用料及び賃借料 171
財産収入	3	一般財源 9,950	役務費	73	工事請負費 16,819
諸収入	129		委託料	3,864	

【目的】

直江津祇園祭の屋台を保管するとともに、観光情報の発信を行い、伝統文化の保存と地域の活性化を図る。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
利用者数	5,244	21,186	26,676	52,510	22,000

【実施内容】

貸館スペース等の維持管理を行うとともに、事務所を置く上越観光コンベンション協会と連携し、施設の利用促進や観光情報の発信に資する取組を行う。

〔維持管理費〕 8,410

消耗品費 (155)、燃料費・光熱水費 (3,455)、修繕料 (692)、通信運搬費 (73)、施設管理委託料 (3,864)、エアコン等借上料 (81)、下水道使用料 (90)

〔工事請負費〕 16,819

直江津屋台会館照明LED化工事 (16,401)、多目的トイレオムツ交換台設置工事 (418)

【施設の概要】

- ・所在地 西本町四丁目18番12号
- ・設置 平成6年度
- ・構造 鉄骨造1階建て
- ・施設内容 イベントホール、広場、保存・展示庫
- ・面積 延床1,489.26㎡
- ・管理 直営(業務委託)
- ・利用形態 直江津祇園祭屋台の保管、貸館施設

歳出科目（P256～P257）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
金谷山公園管理運営費	70,115	62,837	7,278

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	2,909	需用費	17,235
諸収入	24	委託料	39,860
一般財源	67,182	使用料及び賃借料	2,050
		工事請負費	10,032
		原材料費	211
		備品購入費	143

【目的】

恵まれた自然環境の中で健全な余暇活動の場を提供するとともに、日本スキー発祥の地である金谷山スキー場や上越市バイシクルモトクロス場（BMX場）を含む金谷山公園を適切に管理する。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
ボブスレー 利用者数	10,615	8,794	10,204	7,950	8,000
スキーリフト 利用者数	1,984	1,242	2,634	2,700	3,000
BMX場コース 利用者数	1,069	1,162	1,130	815	1,000
合計	13,668	11,198	13,968	11,465	12,000

【実施内容】

公園の維持管理を行うとともに、第2リフト線路金物更新工事など、公園利用者が安全に利用できるよう施設整備を行う。

また、関係団体と連携し、公園やスキー場、BMX場の利用促進を図る。

〔維持管理費〕 60,083

報償金(70)、普通旅費(64)、消耗品費(6,364)、燃料費・光熱水費(1,545)、修繕料(9,326)、通信運搬費(40)、車検点検料等役務費(74)、施設管理委託料(2,765)、金谷山公園運営業務委託料(37,095)、軽トラック等機械借上料・プレハブ借上料(1,135)、土地借上料等(915)、諸資材費(211)、備品購入費(143)、索道協会等負担金(336)

〔工事請負費〕 10,032

第2リフト線路金物更新工事(10,032)

【施設の概要】

○金谷山スキー場

- ・所在地 大字大貫 595 番地 2
- ・設置 昭和 56 年度
- ・施設内容
ゲレンデ：コース 3 本（最長滑走距離 640m）、そり遊びエリア
リフト：シングル 1 基
管理棟：鉄筋コンクリート造 2 階建て 58.00 m²
監視所：木造 1 階建て 6.55 m²、木造 1 階建て 3.27 m²
公衆トイレ：鉄筋コンクリート造 1 階建て 21.38 m²、
木造 1 階建て 28.23 m²
- ・営業期間 1 月中旬～3 月中旬（シーズン中は無休）
- ・管理 直営（業務委託）
- ・利用形態 スポーツ・レクリエーション施設

○金谷山スーパーボブスレー

- ・所在地 大字大貫 595 番地 2
- ・設置 昭和 56 年度
- ・施設内容 コース：1 本、延長 450m
- ・営業期間 4 月下旬～10 月 31 日の土曜・日曜・祝日、夏休み期間
- ・管理 直営（業務委託）
- ・利用形態 スポーツ・レクリエーション施設

○上越市BMX場

- ・所在地 大字大貫 698 番地 1
- ・設置 平成 10 年度
- ・施設内容
コース：延長約 350m
休憩施設：鉄筋コンクリート造 2 階建て 26.39 m²
公衆トイレ：木造 1 階建て 34.78 m²
- ・営業期間 4 月下旬～10 月 31 日の土曜・日曜・祝日、お盆期間
- ・管理 直営（業務委託）
- ・利用形態 スポーツ・レクリエーション施設

歳出科目（P256～P257）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
雪国文化村リゾート推進事業	78,053	348,227	△270,174

主な財源		主な経費	
一般財源	78,053	需用費	59,295
		役務費	336
		使用料及び賃借料	5,035
		工事請負費	13,387

【目的】

安塚雪だるま高原の施設において安全安心の利用を確保するための適切な施設の維持・整備を行うことにより、スキーを始め年間を通じて野外スポーツ等を楽しめる観光拠点とする。

【8年度目標】

安塚雪だるま高原の施設を適切に維持管理し、利用者の受入環境の向上を図るとともに、重大事故の発生をゼロとする。

【実施内容】

安塚雪だるま高原施設の適切な維持管理を行うとともに、第3ペアリフト油圧緊張ユニット等整備工事など、施設利用者が安全に利用できるよう施設整備を行う。

〔維持管理費〕 64,666

消耗品費（25,967）、修繕料（33,328）、通信運搬費（336）、除雪機等借上料（4,196）、土地借上料（839）

〔工事請負費〕 13,387

第3ペアリフト油圧緊張ユニット等整備工事（5,335）、第1クワッドリフト支柱索受装置修繕工事（4,455）、第1クワッドリフト支えい索切詰工事（3,597）

【施設の概要】

- ・所在地 安塚区須川地内
- ・設置 平成2年度
- ・施設内容
 - スキー場 ゲレンデ面積 48ha
 - 索道施設 ゴンドラ：1基 ※令和2年度から休止
リフト：4基 ※平成28年度から第4ペアリフト休止
 - 宿泊施設 コテージ：20棟（管理棟含む）50室
久比岐野：和室7室、洋室8室 ※令和2年度から休止
 - 体験施設 ふれあい昆虫館 ※令和2年度から休止
棚田動植物公園：面積 2ha
 - 温浴施設 久比岐野新館（日帰り温浴）
- ・管理 指定管理
- ・利用形態 レジャー施設

歳出科目（P256～P257）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
大島庄屋の家管理運営費	29,804	28,359	1,445

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	3,965	需用費	13,889
諸収入	12,167	役務費	949
一般財源	13,672	委託料	14,113
		使用料及び賃借料	421
		備品購入費	319
		公課費	60

【目的】

豊かな自然と日本の原風景、そこに生きる人々の暮らしや文化をいかした「体験型観光」の受入れを推進することにより、都市部の住民と地域住民との交流を促進し、観光交流による地域経済の活性化を図る。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
利用者数	1,939	2,628	2,364	2,126	2,800
うち宿泊者数	629	953	962	736	1,000
うち日帰り者数	1,310	1,675	1,402	1,390	1,800

【実施内容】

越後田舎体験事業や夏期のスポーツ合宿誘致のため、首都圏の学校等との交流を働きかけるとともに、宴会などの日帰り利用の拡大を図る。また、建設から30年以上が経過し施設・設備の老朽化が進んでいることから、利用者の安全や利便性に配慮しながら計画的に修繕を行い、適切な維持管理を行う。

〔維持管理費〕 29,804

営業旅費 (35)、消耗品費 (668)、燃料費・光熱水費 (4,084)、修繕料 (4,216)、賄材料費 (4,921)、通信運搬費 (105)、車検手数料等役務費 (844)、施設管理委託料 (14,113)、複写機等借上料 (365)、テレビ受信料 (56)、ガステーブル購入費 (319)、テレビ共同受信施設組合等負担金 (18) 自動車重量税 (60)

【施設の概要】

- ・所在地 大島区田麦 1096 番地 2
- ・設置 宿泊棟：平成3年度 体験棟：平成4年度
- ・構造 宿泊棟：鉄筋コンクリート造2階建て 体験棟：木造一部2階建て
- ・施設内容 宿泊棟：客室7室、食堂、浴室2室
体験棟：広間、調理体験室、座敷、奥座敷
- ・面積 延床 967.07 m² (宿泊棟 711.56 m²、体験棟 255.51 m²)
- ・管理 直営 (業務委託)
- ・利用形態 宿泊体験施設

歳出科目（P256～P257）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
牧ふるさと村自然と憩の森管理運営費	3,859	3,850	9

主な財源		主な経費	
諸収入	295	需用費	1,070
一般財源	3,564	役務費	45
		委託料	2,468
		使用料及び賃借料	19
		負担金補助及び交付金	257

【目的】

豊かな自然と田舎の生活文化に触れる憩いの場を提供することにより、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
利用者数	8,022	7,300	7,092	7,040	7,100

【実施内容】

地域外からの来訪を促進するため、地元団体に「ふるさとの家」を貸し付け、地元の食材を使用した蕎麦屋を運営する。また、民間における利活用需要や譲渡先の可能性を探るため、「ふるさとアピール館」のサウンディング（民間対話）型市場調査を実施し、調査結果に基づき、公募型プロポーザルの実施を検討する。

〔維持管理費〕 3,602

消耗品費（36）、光熱水費（691）、修繕料（343）、通信運搬費（32）、浄化槽検査手数料（13）、施設管理委託料（2,468）、配線共架料（4）、テレビ受信料（15）

※施設の経緯

- ・ふるさとアピール館 平成27年度から休止
平成30年度から令和6年度まで地元団体に施設使用許可
令和6年12月末で地元団体の活動休止に伴い利用なし
令和7年度は、地元関係者との意見交換を踏まえ、サウンディング（民間対話）型市場調査を実施
- ・ふるさとの家 平成15年度から地元団体が施設使用許可を受け、蕎麦屋「木草庵」の営業開始

【施設の概要】

- ・所在地 牧区池舟2番地
- ・設置 昭和53年度
- ・施設内容 ふるさとの家：木造2階建て
ふるさとアピール館：木造2階建て ※平成27年度から休止

- ・面積 延床 631.81 m²（ふるさとの家 214.5 m²、ふるさとアピール館 417.31 m²）
- ・管理 直営（業務委託）
- ・利用形態 体験研修施設

○地域独自の予算事業 257

- ・沖見地区観光拠点づくり事業（牧区）

沖見地区の玄関口にふさわしい景観づくりとともに牧区の観光拠点とするため、「牧ふるさと村自然と憩の森」周辺の荒廃地に花の植栽や遊歩道の整備等を行う。

実施主体：沖見地区協議会

歳出科目 (P 256～P 259)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
牧ふれあい体験交流施設管理運営費	1,410	1,746	△336

主な財源		主な経費	
諸収入	1	報酬	140
一般財源	1,409	旅費	120
		需用費	469
		役務費	36
		委託料	422
		使用料及び賃借料	219

【目的】

地域の特性及び資源を活用した体験型観光施設として、都市部住民との交流促進を図る。

【8 年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度 (見込み)	令和 8 年度 (目標)
利用者数	1,408	2,102	1,698	330	400

【実施内容】

民間における利活用の需要や譲渡先の可能性を探るため、サウンディング(民間対話)型市場調査を実施し、調査結果に基づき、公募型プロポーザルの実施を検討する。

〔維持管理費〕 1,410

会計年度任用職員報酬・費用弁償(22)、プロポーザル選定委員会委員報酬・報償金・費用弁償(147)、普通旅費(95)、燃料費(57)、光熱水費(354)、修繕料(58)、電信電話料(36)、施設管理委託料(422)、除雪車等借上料(53)、集落排水等使用料(166)

※施設の経緯

平成 20 年度から地元団体へ施設の管理業務委託開始

平成 23 年度から地元団体が施設使用許可を受け、高齢者等への配食活動開始

令和 6 年度末で上記団体の解散により、配食活動終了。施設の管理業務委託終了

令和 7 年度は、地元関係者との意見交換を踏まえ、サウンディング(民間対話)型市場調査を実施

【施設の概要】

- ・所在地 牧区原 991 番地
- ・設置 平成 11 年度
- ・構造 木造 2 階建て
- ・施設内容 研修室 1 室、ミーティングルーム 1 室、体験調理室・実習室 1 室、ホール 1 室、ふれあい広場
- ・面積 延床 568.34 m²
- ・管理 直営
- ・利用形態 研修集会施設

歳出科目 (P 258～P 259)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
道の駅よしかわ杜氏の郷管理運営費	11,263	12,655	△1,392

主な財源			主な経費		
使用料及び手数料	10	一般財源 11,051	需用費	3,750	使用料及び賃借料 264
財産収入	4		役務費	132	工事請負費 143
諸収入	198		委託料	5,628	備品購入費 1,277

【目的】

道の駅として適切に施設を維持管理するとともに、地域の特産品や観光情報を発信することにより、交流人口の増加と地域の活性化を図る。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
利用者数	77,516	71,656	70,784	71,041	73,000

【実施内容】

道の駅の適切な維持管理を行うとともに、新たに整備した情報案内所の機能強化と利便性向上を図る。

〔維持管理費〕 11,120

消耗品費 (184)、光熱水費 (2,116)、修繕料 (1,450)、通信運搬費 (132)、施設管理委託料 (5,628)、集落排水・サーバー等使用料 (264)、諸資材費 (22)、備品購入費 (1,277)、道の駅連絡協議会負担金 (47)

〔工事請負費〕 143

施設入口案内看板撤去工事 (143)

【施設の概要】

- ・所在地 吉川区杜氏の郷1番地
- ・設置 平成15年度
- ・施設内容 情報発信施設：木造1階建て (2棟) 371.89 m²
公衆トイレ：木造1階建て 69.71 m²
駐車場 265台
- ・管理 直営 (業務委託)
- ・利用形態 道の駅

歳出科目 (P 258～P 259)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
坊ヶ池周辺施設管理運営費	3,800	3,924	△124

主な財源		主な経費	
諸収入	1,665	需用費	1,422
一般財源	2,135	役務費	91
		委託料	1,876
		使用料及び賃借料	411

【目的】

坊ヶ池湖畔公園を適切に維持管理するとともに、地元団体が休止施設を交流事業などで適切に使用できる状態を確保する。

【実施内容】

平成 29 年度から休止している施設の一部（山荘京ヶ岳新館の大広間・厨房）について、地元団体が実施するイベントや交流事業などでの使用を許可し、必要な維持管理を行う。

〔維持管理費〕 3,800

消耗品費（15）、燃料費・光熱水費（1,108）、修繕料（299）、通信運搬費（78）、浄化槽検査手数料（13）、施設管理委託料（1,876）、機械借上料（183）、土地借上料（228）

【施設の概要】

- ・所在地 清里区青柳 3438 番地
- ・設置 山荘京ヶ岳 本館：平成 2 年度
山荘京ヶ岳 新館：平成 6 年度
フォークハウス湖畔：平成元年度
- ・施設内容 山荘京ヶ岳 本館：木造 2 階建て ※平成 29 年度から休止
山荘京ヶ岳 新館：木造一部鉄筋コンクリート造 地上 2 階地下 1 階建て
※平成 29 年度から休止
フォークハウス湖畔：鉄筋コンクリート造 3 階建て
※平成 29 年度から休止
坊ヶ池湖畔公園 炊事場・トイレ
- ・面積 延床 1,903.39 m²（本館 499.44 m²、新館 1,036.05 m²、湖畔 367.9 m²）
- ・管理 直営
- ・開設期間 坊ヶ池湖畔公園 4 月下旬～10 月 31 日
- ・利用形態 公園施設

歳出科目（P258～P259）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
シーサイドパーク名立管理運営費	10,148	13,567	△3,419

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	1,601	報酬	6,043
諸収入	21	需用費	1,904
一般財源	8,526	役員費	184
		委託料	973
		使用料及び賃借料	816
		公課費	51

【目的】

名立区の自然をいかした余暇活動や心身の健康の保持及び増進の場として、当施設を適切に維持管理し、周辺施設を含めた利用客の増加を促す。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
利用者数	16,121	10,624	4,680	3,352	3,400

【実施内容】

施設の維持管理を行うとともに、関係団体との連携などにより、利用促進を図る。

[維持管理費] 10,148

会計年度任用職員報酬・費用弁償(6,220)、消耗品費(242)、燃料費・光熱水費(775)、修繕料(887)、通信運搬費(33)、車検点検等手数料(116)、保険料(35)、施設管理委託料(973)、機械・ユニットハウス借上料(305)、土地借上料(511)、自動車重量税(51)

【施設の概要】

- ・所在地 名立区名立小泊798番地1
- ・設置 平成5年度
- ・施設内容
 - ビッグボブスレー：全長470m
 - ローラースライダー：全長190m ※令和5年度から使用中止
 - アスレチック：木製15基 ※うち13基が令和5年度から使用中止
 - 芝生広場：1,200㎡
 - 展望台：木造地上2階地下1階建て 299.42㎡
 - バーベキューハウス：木造1階建て 78.67㎡
 - 休憩棟：木造1階建て 57.97㎡
 - 管理棟：木造1階建て 132.20㎡ 等
- ・面積 約35ha
- ・営業期間 4月中旬～10月下旬の土日・祝日
※夏休み期間は金曜も営業、お盆期間は無休
- ・管理 直営
- ・利用形態 公園施設

歳出科目（P258～P261）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光企画費	79,459	68,860	10,599

主な財源		主な経費	
国庫支出金	5,005	諸収入	40
寄附金	2,100	一般財源	49,730
繰入金	22,584	報償費	335
		旅費	679
		需用費	10,293
		委託料	48,291
		負担金補助及び交付金	
			18,753

上越市観光交流ビジョンに掲げた将来のありたい姿を目指し、関係自治体や様々な団体との連携や担い手の育成などにより観光地域づくりを推進する。

また、当市が、日本の持つ美しさや魅力が凝縮されたまちであることを「Meet Japan in Joetsu」のキャッチフレーズのもと、国内外へ広く発信し、訪日客などの誘客に取り組む。

○佐渡広域観光誘客事業 2,472

【目的】

佐渡市と連携し、観光誘客や地域内の周遊性の向上、小木直江津航路の活性化など、観光地としてのブランド力強化に資する取組を行い、両市の観光振興を図る。

【8年度目標】

佐渡市と連携した周遊観光を促進する取組を行い、両市を訪れる観光客の増加を図る。

【実施内容】

[充](1) 佐渡市・上越市観光・航路連携協議会負担金（2,460）

・団体の目的

両市の交流人口の拡大と誘客増大を図り、小木・直江津航路の活性化と両市の観光振興に取り組む。

・団体の活動

県外へのSNS広告による両市のプロモーション活動や両市を立ち寄る旅行商品を造成する旅行事業者への補助のほか、佐渡汽船や両市の飲食店等と連携した新たな取組を行う。

(2) その他事業関係費（12）

○観光営業事業 419

【目的】

姉妹都市等で開催される観光イベントへの出展を通じて、観光誘客を図る。

【8年度目標】

姉妹都市等で開催される観光イベント等へ出展し、当市の観光情報に加え、暮らしや特産品といった市全体の魅力を発信する。

【実施内容】

- (1) 姉妹都市等での観光PR活動（170）
長野県上田市など姉妹都市等で開催される観光イベントで観光PRを行う。
- (2) 上越妙高駅新幹線改札前PRスペースでの情報発信（147）
上越妙高駅新幹線改札前の情報発信スペースにおいて、駅利用者に対して当市の観桜会や謙信公祭などの集客イベントをPRする。
- (3) その他事業関係費（102）

○各種団体等との連携事業 10,355

【目的】

県内外の自治体や観光事業者と連携し、情報収集や共同事業を実施することにより効果的な誘客を図る。

【8年度目標】

国内外の観光産業の動向を把握しながら、県内外の関係自治体や観光事業者と連携し、広域的な情報発信や域内周遊の促進に向けた取組を進める。

【実施内容】

- (1) 新潟県観光協会負担金（1,692）
 - ・団体の目的
観光に関する調査研究、観光情報の提供、誘客宣伝活動等の観光振興に関する事業を行い、新潟県経済の持続的な発展と県民が誇りと愛着を持つことができる活力に満ちた地域社会づくりの実現に寄与する。
 - ・団体の活動
観光に関する調査研究、ホームページ「にいがた観光ナビ」などによる観光情報の発信、商談会や観光PRイベントの開催など
- (2) 新潟県観光ファンづくり推進協議会負担金（766）
 - ・団体の目的
観光データに基づいた誘客施策を展開するため、オール新潟の組織を立ち上げ、繰り返し訪れてもらえる持続可能な観光地域づくりを目指す。
 - ・団体の活動
ファンクラブの管理・運営に関する事業、新規ファンの獲得に関する事業、会員限定の宿泊施設や体験・観光施設の割引などの情報発信に関する事業、ファンから得られるデータの分析に関する事業など
- (3) ほくほく線沿線地域振興連絡協議会負担金（1,231）
 - ・団体の目的
ほくほく線の利用促進を図ることにより、沿線地域の発展に寄与する。
 - ・団体の活動
ホームページ「ほくほくマガジンWeb」へ特集記事の掲載、SNSを活用した情報発信、看板の維持管理など
- (4) 上信越ふるさと街道協議会負担金（10）
 - ・団体の目的
3県（長野県、群馬県、新潟県）にまたがる各街道沿線の自治体、観光協会、商工会議所、商工会の連帯と協調により、地域の活力の造成と振興を図る。
 - ・団体の活動
街道及び関係地域の宣伝、交流推進など

(5) 北陸新幹線停車駅都市観光推進会議負担金 (400)

・団体の目的

北陸新幹線停車駅の16都市（上越市、金沢市、高岡市、富山市、黒部市、糸魚川市、飯山市、長野市、上田市、佐久市、高崎市、小松市、加賀市、福井市、越前市、敦賀市）が有する観光資源を有効に活用し、観光の広域的振興を図ることにより、当該都市間の交流人口の拡大及びまちの活性化に寄与する。

・団体の活動

構成都市間における観光を通じた交流を図るための事業、国内外からの誘客推進事業、広域観光の振興を図るための共同研究など

(6) 新潟県インバウンド推進協議会負担金 (224)

・団体の目的

新潟県内への外国人旅行者誘致に必要な事業を行う。

・団体の活動

SNSを活用した海外プロモーション活動、海外旅行社の招へい、商談会による旅行商品の造成、受入態勢の整備など

[新](7) 北前船寄港地フォーラム事業負担金 (2,000)

・団体の目的

北前船の歴史的・文化的価値を共有するとともに、寄港地相互の連携強化を図り、観光振興や地域活性化に寄与する。

・団体の活動

エクスカージョンの実施や前夜祭、北前船寄港地フォーラム・レセプション、地域連携研究所大会の開催など

[新](8) 連続テレビ小説活用推進事業負担金 (4,000)

・団体の目的

当市ゆかりの看護師をモチーフとして描く連続テレビ小説「風、薫る」(NHK)が本年4月から放送されることから、本放送を当市の観光推進にいかしていく。

・団体の活動

関係団体等と連携した各種媒体でのプロモーション、関連イベントの開催など

(9) その他事業関係費 (32)

○観光宣伝物作成事業 8,017

【目的】

観光パンフレット・リーフレットの作成や上越観光N a v i を活用したサービス提供を行い、当市への誘客促進を図る。

【8年度目標】

観光宣伝物や上越観光N a v i について、利用者目線を重視し、配色やレイアウト等に配慮した、見やすく分かりやすい情報発信を行う。

【実施内容】

(1) 各種観光宣伝物等の増刷 (5,993)

名 称	内 容	作成数
上越物語	上越市内の観光情報を掲載した観光総合パンフレット	25,000部
春日山城跡めぐり	春日山城跡及び周辺を紹介し、城跡の散策を促す内容のリーフレット	30,000部
直江津みどころガイド	直江津地域の名所や飲食店などのお薦めスポットを一覧できるリーフレット	7,000部
高田まちなか回遊マップ	高田地区の観光スポット等を紹介し、回遊を促す内容のリーフレット	10,000部
上杉謙信公パンフレット	上杉謙信公の生涯、逸話を紹介するパンフレット	10,000部
観光PR袋	交流イベント等で配布し、当市の認知度を向上させるためのPR袋	10,000枚

(2) 観光情報発信委託料 (2,024)

- ・観桜会、謙信公祭など市を代表するイベントのほか、当市が有する日本の美しさや魅力のPRなど、各種メディア等を活用し当市の認知度向上を図る。

○上越地域連携事業 2,662

【目的】

上越地域3市(上越市、妙高市、糸魚川市)と県が連携し、上越地域の魅力の発信や広域連携事業を通じて、交流人口の拡大を図る。

【8年度目標】

上越地域の観光資源を組み合わせることで地域全体の魅力を強化し、広域周遊観光を促すことで、更なる誘客促進を図る。

【実施内容】

[新] (1) 人流データ分析ツール負担金 (1,562)

- ・インバウンド来訪者数などビッグデータを活用した人流データ分析を行う。

(2) 上越地域SEA TO SUMMIT実行委員会負担金 (1,100)

- ・上越地域のアウトドアイメージの確立と誘客促進を図るため、株式会社モンベル、県、3市が連携し、環境スポーツイベント「糸魚川・上越・妙高SEA TO SUMMIT」を開催する。

○謙信公のふるさと振興事業 37,888

【目的】

春日山城と上杉謙信公の知名度を活用し、当市への誘客促進を図る。

【8年度目標】

「謙信公戦国絵巻館」 入込数：23,000人(7年度見込み…27,000人)

【実施内容】

[充](1) 「謙信公戦国絵巻館」の運営 (2,265)

- ・上越市埋蔵文化財センター内で開催している企画展「越後上越 謙信公と春日山城展」は、会場を表現する名称が無かったことから、令和7年10月より、この一画を「謙信公戦国絵巻館」と呼称し、地図アプリ等に表示しやすくすることで誘客の強化を図っている。
- ・春日山観光の拠点として、謙信公の生涯を紹介するパネルや謙信公にゆかりのある武将の甲冑等を展示し、春日山城を中心に戦国時代の歴史を紹介する。
- ・上越観光N a v i への情報掲載や、沿道への案内看板、のぼり旗の設置により周知する。

※展示室のエアコン交換修繕のため、令和8年12月から令和9年2月まで休館を予定

(2) 「越後上越 上杉おもてなし武将隊」運營業務委託料 (35,313)

- ・春日山城跡や謙信公戦国絵巻館等において、観光案内や写真撮影などのおもてなしを行う。
- ・市内外のイベント出演やSNS投稿を通じて、「謙信公のふるさと・上越市」を全国に発信する。

[新](3) 上杉謙信公生誕500年に向けた取組 (310)

- ・謙信公没後450年を含む生誕500年の周年記念に向けた取組を検討するため、母体となる実行委員会を組織する。

○インバウンド推進事業 7,792

【目的】

外国人旅行者の当市への誘客を図る。

【8年度目標】

インバウンド需要の高まりを好機と捉え、訪日外国人観光客の誘客促進を図るため、来訪者へのヒアリングや市内観光事業者との意見交換を実施し、ニーズに合った観光コンテンツの商品化を目指すほか、市内観光事業者等が行う受入環境の整備を支援する。

【実施内容】

[充](1) インバウンド誘客促進事業委託料 (6,671)

- ・外国人のニーズに合わせたツアー・コンテンツ造成
- ・国内商談会への参加・営業活動
- ・冬期間のスノーレジャーに訪れる訪日外国人の誘客促進に向けた、市内飲食店等と連携した送客

(2) 上越市インバウンド推進事業補助金 (1,000)

- ・市内事業者が行う外国人旅行者の受入環境整備（パンフレットの翻訳など）の支援

(3) その他事業関係費 (121)

○観光地域づくり実践事業 1,413

【目的】

上越市観光交流ビジョンの趣旨の普及と実践の促進に努め、来訪者との交流を楽しむことのできる観光地域づくりを進める。

【8年度目標】

来訪者へのおもてなしや観光コンテンツ造成を推進し、観光の担い手による更なる事業展開を促す。

【実施内容】

- (1) 観光地域づくり実践未来塾 (366)

観光を取り巻く社会動向やトレンドに即した実践的なプログラムを通じ、観光分野における新たな取組や事業創出につながる人材を育成する講座を開講する。

- (2) 観光地点パラメータ調査 (497)

市内を訪れた観光客を対象にアンケートを行い、属性別の構成比や訪問地点数等について聞き取る調査を実施する。

- [新](3) 記念札、のぼり旗等製作 (375)

企業版ふるさと納税に対するお礼として、企業名の入った木製の記念札やのぼり旗を製作し、謙信公戦国絵巻館等に掲示する。

- (4) その他事業関係費 (175)

○灯の回廊事業 6,129

【目的】

市民の地域への誇りと愛着、一体感を醸成するとともに冬季の誘客を促進するため、「灯の回廊」の開催を支援し、上越ならではの冬のイベントとして発信する。

【8年度目標】

入込数の実績及び目標 (単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
入込数	18,000	13,700	20,000	20,000

【実施内容】

当市の冬の一大イベントとして、高士区、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、三和区、名立区で行われる雪灯りイベントの総合調整を図るとともに一体的にPRする。

○信越トレイル利用促進事業 34

【目的】

豊かな自然と歴史文化に培われた信越トレイルの利用促進及び維持、活用を図る。

【8年度目標】

信越トレイルの測定可能な箇所での利用者数の実績及び目標 (単位：人)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (目標)
利用者数	2,577	2,423	1,758	2,300

【実施内容】

信越トレイルコース及び市内観光施設の利用者増加につなげるため、上越観光N a v i やパンフレットなどを通じて広く周知する。

○地域独自の予算事業 2,278

- ・謙信公とあゆむ～謙信公と上杉軍団がガイドする春日山城～（春日区）（855）
春日山城跡等への来訪機会を創出し、当市の認知度向上や住民の地域への愛着を高めるため、史跡や景色に画像や音声を重ねて紹介するデジタルコンテンツを作成し、来訪者等に提供する。
実施主体：春日商工振興会
- ・謙信公生誕 500 年に向けた機運醸成事業（春日区）（66）
上杉謙信公生誕 500 年の節目に向け、市民の機運醸成を図り、にぎわいあるまちづくりを推進するため、生誕日に合わせて生誕 497 年記念講演会を開催する。
実施主体：特定非営利活動法人越後まほろば倶楽部
- ・上越妙高駅賑わいづくり環境整備事業（和田区）（58）
上越妙高駅利用者に当地のおもてなしや義の心を届けるとともに、市の主要イベントに誘客するため、駅自由通路等に地域のおもてなしの心や魅力情報を発信する内容ののぼり旗を設置する。
実施主体：上越妙高駅と共に歩む会
- ・直江津写真フェア事業（直江津区）（415）
直江津の魅力を再発見・発信するため「撮って発見直江津の魅力」をテーマにした写真コンテストを開催し、写真愛好者の作品展示を行うとともに、写真連盟のHPに掲載しPRする。
実施主体：上越写真連盟
- ・くびき野サイクルロゲイニング in 直江津事業（直江津区）（53）
サイクルツーリストに対して直江津の魅力を発信するため、チェックポイントを自転車で周り、地域の歴史・文化を再発見するイベントを実施する。
実施主体：越後輪衆
- [新]・サイクルロゲイニング in 三和事業（三和区）（61）
サイクルロゲイニングを通じて三和の自然や歴史・文化の魅力をも再発見するとともに、自転車走行の交通安全啓蒙を目的に、区内のチェックポイントを自転車で周るイベントを開催する。
実施主体：越後輪衆
- ・名立区の魅力創造し発信する事業（名立区）（770）
名立区魅力を市内外へ広く発信するため、宇山を整備し、山桜の観察会を行うほか、謙信公祭での狼煙上げや、名立区の風景を題材とした写真撮影会及びコンテストを実施する。
実施主体：特定非営利活動法人名立の100年後を創造する会

※ 上記の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和7年度3月補正予算額(※)	当初予算額	合計	令和6年度1月、3月補正予算額(※)	当初予算額	合計	
6,776	79,459	86,235	0	68,860	68,860	17,375

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

提出課	観光振興課
-----	-------

歳出科目（P260～P261）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
越後田舎体験推進事業	10,530	9,864	666

主な財源		主な経費	
諸収入	1,750	需用費	418
一般財源	8,780	役員費	9
		委託料	7,868
		使用料及び賃借料	46
		負担金補助及び交付金	
			2,177

【目的】

当市の豊かな自然、農山漁村の地域資源とそこに生きる人々の暮らしをいかした体験型観光を推進し、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。

【8年度目標】

円滑に事業が実施できるよう受入家庭と学校等の双方を適切にサポートするほか、受入人数の確保に向け、既存プログラムの磨き上げや効果的な営業活動を行う。

【実施内容】

越後田舎体験推進協議会の事務局を担う上越観光コンベンション協会において、学校等への営業活動を行うとともに、各地区協議会（事務局：各区総合事務所）と連携し、受入対応等を行う。

- ・体験型観光営業活動業務委託 758
- ・体験料金収受業務委託 7,110
- ・越後田舎体験推進協議会負担金 2,177
- ・受入対応及び研修会等への参加 485

<越後田舎体験受入数の推移>

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (計画)
団体数	27	24	18	13
人数(人)	1,525	1,846	893	717
宿泊数(泊)	3,316	2,979	1,188	1,110

歳出科目（P260～P261）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光施設等整備事業	236,432	142,815	93,617

主な財源		主な経費	
県支出金	6,518	諸収入	4,974
使用料及び手数料	466	市債	35,500
繰入金	20,000	一般財源	168,973
		報酬	3,230
		需用費	26,848
		役員費	4,800
		委託料	94,206
		使用料及び賃借料	9,074
		工事請負費	89,066

【目的】

市内観光施設を適切に維持管理することにより、当市の豊かな自然と歴史文化に触れる場を提供し、観光誘客と地域振興を図る。

【8年度目標】

各公園や海水浴場等の観光施設を適切に維持管理し、受入環境の向上を図るとともに、施設の瑕疵に起因する重大事故の発生をゼロとする。

【実施内容】

[充]観光施設の適切な維持管理を行い、利用者の安全・安心の確保及び満足度の向上を図るとともに、多くの利用を想定する公共トイレの整備を行う。

[合併前上越市] 177,817

<主な維持管理施設>

春日山城跡駐車場・公衆トイレ、愛の風公園、愛宕谷公園、親鸞聖人上陸の地、鏡ヶ池公園、前島記念公園、芳沢記念公園、寺町駐車場、寺町三丁目公衆トイレ、国分寺駐車場・公衆トイレ、居多神社前駐車場・公衆トイレ、南高田駅駐輪場・公衆トイレ、林泉寺駐車場・公衆トイレ、浄興寺公衆トイレ、高田駅前公衆トイレ、直江津駅前公衆トイレ、西ヶ窪浜公衆トイレ、心のふるさと道、南葉山登山道、なおえつ海水浴場、たにはま海水浴場、谷浜跨線橋、上越妙高駅観光案内所及び商業施設、直江津駅前観光案内所、高田駅前観光案内所、観光案内看板、公衆無線LAN等

<維持管理費>88,751

会計年度任用職員報酬・共済費・旅費等(2,989)、消耗品費(710)、光熱水費(7,943)、修繕料(10,190)、通信運搬費(1,092)、水質調査等手数料(2,284)、施設管理・公園管理等委託料(57,954)、機械等借上料(363)、土地・事務所等借上料(4,886)、諸資材費(29)、公衆無線LAN機器電気料負担金(11)、たにはま海水浴場臨海学校受入整備事業補助金(300)

<工事請負費>89,066

愛宕谷公園駐車場公衆トイレ浄化槽入替工事(7,060)、春日山神社下トイレ大規模改修工事(31,867)、林泉寺駐車場・境内公衆トイレ改修工事(16,830)、高田駅前公衆トイレ改修工事(33,309)

[安塚区] 1,127

<主な維持管理施設>

直峰城跡公衆トイレ、信越トレイル、観光案内看板

<維持管理費>

消耗品費・光熱水費 (34)、修繕料 (8)、浄化槽水質検査手数料 (5)、公園管理委託料 (419)、土地借上料 (661)

[浦川原区] 1,089

<主な維持管理施設>

霧ヶ岳公園、観光案内看板

<維持管理費>

消耗品費・光熱水費 (148)、浄化槽水質検査手数料 (9)、公園管理委託料 (726)、土地借上料 (206)

[牧区] 1,082

<主な維持管理施設>

弘法清水自然公園、信越トレイル接続道 (宇津俣峠)、観光案内看板

<維持管理費>

消耗品費・光熱水費 (42)、修繕料 (113)、弘法清水自然公園水質検査手数料 (172)、公園管理委託料 (680)、土地借上料 (75)

[柿崎区] 15,818

<主な維持管理施設>

柿崎中央海水浴場、大出口公園、坂田池園地、米山山頂施設、米山登山道、下牧休憩施設、米山寺トイレ、上下浜温泉源泉施設、観光案内看板

<維持管理費>

報酬 (39)、消耗品費・光熱水費 (805)、修繕料 (515)、し尿くみ取り等手数料 (392)、施設管理・浄化槽維持管理等委託料 (13,014)、土地借上料 (298)、諸材料費 (40)、事業用備品購入費 (715)

[大潟区] 8,521

<主な維持管理施設>

鶉の浜海水浴場、キャンプ場トイレ、人魚伝説公園、観光案内看板

<維持管理費>

消耗品費・光熱水費 (251)、修繕料 (693)、し尿くみ取り等手数料 (175)、施設管理・海岸清掃等業務委託料 (6,944)、土地借上料 (326)、下水道使用料 (132)

[頸城区] 6,307

<主な維持管理施設>

大池いこいの森 (キャンプ場、遊歩道、駐車場、公衆トイレ、案内看板等)

<維持管理費>

消耗品費・光熱水費 (324)、修繕料 (1,350)、し尿くみ取り等手数料 (395)、公園管理等委託料 (3,485)、土地借上料 (633)、集落排水使用料 (98)、諸資材費 (20)、踏み荒し補償料 (2)

[吉川区] 2,472

<主な維持管理施設>

長峰池公園、尾神岳遊歩道・展望台、パラグライダー用地、パノラマハウス、尾神公衆トイレ、観光案内看板

<維持管理費>

消耗品費・光熱水費(165)、修繕料(168)、し尿汲み取り等手数料(54)、施設管理・浄化槽維持管理等業務委託料(1,793)、土地借上料(242)、諸資材費(50)

[中郷区] 8,283

<主な維持管理施設>

泉縄文公園、桜並木、松ヶ峯温泉源泉施設、松ヶ峯公衆トイレ

<維持管理費>

会計年度任用職員報酬・旅費(962)、消耗品費・光熱水費(1,670)、修繕料(200)、通信運搬費(77)、浄化槽水質検査手数料(9)、公園管理委託料(5,057)、公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料(147)、土地借上料(144)、下水道使用料(17)

[板倉区] 5,312

<主な維持管理施設>

光ヶ原観光総合施設、箕冠城址公園、山寺薬師公衆トイレ、聖の窟、玄藤寺湖畔公園、信越トレイル接続道(光ヶ原、筒方峠、久々野峠)、観光案内看板

<維持管理費>

消耗品費・燃料費・光熱水費(532)、修繕料(628)、通信運搬費(32)、浄化槽水質検査等手数料(104)、施設管理・公園等管理・公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料(3,024)、自動車借上料・用水使用料(375)、土地借上料(617)

[清里区] 634

<主な維持管理施設>

信越トレイル接続道(梨平峠)

<維持管理費>

修繕料(159)、公園内樹木等保守管理業務委託料(475)

[三和区] 152

<主な維持管理施設>

東部緑地公園、観光案内看板

<維持管理費>

公園管理委託料(151)、土地借上料(1)

[名立区] 337

<主な維持管理施設>

不動山登山道、観光案内看板

<維持管理費>

施設管理委託料(337)

○地域独自の予算事業 7,481

・坂田池園地桜植替え事業（柿崎区）（336）

桜並木の再生と美しい水辺環境を維持し、区内外からの来訪者の増加を図るとともに、子どもたちが自然環境の保全意識を高めるため、坂田池園地の桜植替えや桜の歴史の学習活動を行う。

実施主体：柿崎観光協会

・大池いこいの森施設運営事業（頸城区）（4,560）

大池・小池の魅力をいかし、交流人口の拡大を図るため、ビジターセンターを拠点にキャンプ場の運営と物品販売等のサービスを提供する。

実施主体：特定非営利活動法人頸城区観光協会

・大池のキャンプ場を活かし、遊歩道から山城巡回を楽しむ事業（頸城区）（389）

大池に近接する雁金城跡を活用し、地域への愛着の醸成や交流人口の拡大を図るため、大池・小池の利用者が雁金城跡に安全に登れるよう大池側からの登山道の整備や歴史講座などを行う。

実施主体：雁金城跡保存会

・ベースキャンプ in 光ヶ原高原（光ヶ原高原活性化）事業（板倉区）（2,196）

光ヶ原高原キャンプ場の運営や景観を維持する活動、賑わい創出のための取組を行い、交流人口の増加を図る。併せて、次世代を担う子どもたちに、光ヶ原高原の大切さやすばらしさを伝えるためのイベントを開催するなど、未来へつながる活動を実施していく。

実施主体：特定非営利活動法人板倉まちづくり振興会、市（提案団体：特定非営利活動法人板倉まちづくり振興会）

歳出科目（P260～P263）	7款1項3目	観光交流費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光施設等管理事業	458,863	406,080	52,783

主な財源		主な経費	
諸収入	208	需用費	78,175
市債	98,400	委託料	232,437
一般財源	360,255	工事請負費	67,624
		備品購入費	13,830
		負担金補助及び交付金	60,341

【目的】

市内の観光施設を適切に管理するとともに、民間のノウハウを導入することにより施設の魅力向上を図り、観光の活性化と市民の安らぎや憩いの場を提供する。

【8年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (目標)
利用者数 (施設数)	663,907 (13施設)	718,217 (13施設)	701,661 (13施設)	724,345 (12施設 ^{※1})	827,674 ^{※2} (12施設)

※1 令和7年度から、くわどり湯ったり村は民間事業者による運営に移行

※2 指定管理者から協定締結時に提出された事業計画書に基づく利用者数

【実施内容】

- ・下記の12施設の管理運営を行う。

五智歴史の里会館、リフレッシュビレッジ施設（ヨーデル金谷、ゆったりの家）、安塚雪だるま高原、牧湯の里深山荘、柿崎マリンホテルハマナス、大湯健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館、吉川スカイトピア遊ランド、吉川ゆったりの郷、板倉保養センター、ゑしんの里記念館、うみてらす名立

○観光施設等管理総務費 3,231

- ・指定管理者選定委員会を開催し、次期指定管理者を選定するとともに、サービス環境の維持・向上やニーズに適応したサービス提供に向けた取組を進める。

○五智歴史の里会館管理運営費 6,327

- ・指定管理者 五智歴史の里協議会
- ・指定管理期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日
- ・利用実績 12,910人（令和6年度）
13,052人（令和7年度見込み）
- ・8年度目標 17,900人

・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
委託料	6,322	6,327	5	建築設備定期点検委託料 77 指定管理委託料 6,250
合計	6,322	6,327	5	

○リフレッシュビレッジ管理運営費 7,434

<ヨーデル金谷>

- ・指定管理者 株式会社ミーナハライペ
- ・指定管理期間 令和7年6月1日～令和10年3月31日
- ・利用実績 23,891人(令和6年度)
24,997人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 24,000人

・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	1,833	1,650	△183	一般営繕修繕 1,036 浄化槽蓋取替修繕 614
委託料	4,620	4,620	0	指定管理委託料 4,620
使用料及び賃借料	35	35	0	誘客案内看板用土地借上料 35
備品購入費	2,148	0	△2,148	
合計	8,636	6,305	△2,331	

<ゆったりの家>

- ・管理方法 直営(業務委託)
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	763	799	36	電気料金 7 茅葺屋根修繕 792
委託料	907	330	△577	施設管理委託料 330
合計	1,670	1,129	△541	

○くわどり湯ったり村運営費等補助金 57,000

- ・管理方法 株式会社ゆめ企画名立への建物等の無償貸付けによる運営
- ・貸付期間 令和7年4月1日～令和17年3月31日
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
負担金補助及び交付金	61,000	57,000	△4,000	設備更新等補助金 10,000 運営費補助金 47,000
合計	61,000	57,000	△4,000	

・債務負担行為の設定

当該施設の除雪を貸付先事業者が行うこととし、当該経費を運営費補助金の対象経費とするため、改めて債務負担行為を設定する。

・年度別事業費

期間 令和8年度～令和16年度

限度額 毎年度47,000×8年間(令和9年度～令和16年度) 376,000

※設備更新等補助金は従前のおり

○安塚雪だるま高原管理運営費 25,556

- ・指定管理者 株式会社スマイルリゾート
- ・指定管理期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日
- ・利用実績 54,351人(令和6年度)
72,020人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 95,000人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
報償費	329	0	△329	
旅費	57	0	△57	
需用費	73	0	△73	
委託料	28,531	25,556	△2,975	指定管理委託料
備品購入費	263	0	△263	
合計	29,253	25,556	△3,697	

○牧湯の里深山荘管理運営費 19,761

- ・指定管理者 株式会社太平堂
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和13年3月31日
- ・利用実績 19,100人(令和6年度)
21,031人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 20,590人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	3,828	1,871	△1,957	消耗品費 13
				備品修繕 394
				一般営繕修繕 1,464
役務費	83	84	1	Wi-Fi回線等使用料 84
委託料	17,501	17,501	0	指定管理委託料 17,501
使用料及び賃借料	299	305	6	複写機借上料 19
				AED機器借上料 27
				マイクロバス借上料 212
				LPガス供給設備借上料 47
合計	21,711	19,761	△1,950	

○柿崎マリンホテルハマナス管理運営費 26,728

- ・指定管理者 ネクストリゾート上越株式会社
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和13年3月31日
- ・利用実績 12,194人(令和6年度)
11,176人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 13,840人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	28,356	8,696	△19,660	一般営繕修繕 2,866
				浴場循環配管洗浄他修繕工事 5,830

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
役務費	76	84	8	Wi-Fi回線等使用料 84
委託料	14,755	14,698	△57	指定管理委託料 14,698
使用料及び賃借料	27	60	33	AED機器借上料 60
工事請負費	0	3,190	3,190	駐車場フェンス設置工事 3,190
負担金補助及び交付金	212	0	△212	
合計	43,426	26,728	△16,698	

○大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館管理運営費 46,889

- ・指定管理者 ネクストリゾート上越株式会社
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和13年3月31日
- ・利用実績 80,350人(令和6年度)
83,036人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 89,693人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	14,642	4,254	△10,388	一般営繕修繕 3,000 自家発電設備エンジン整備工事 248 エレベーター停電自動着床装置用バッテリー交換工事 110 エレベーター油圧制御盤取替修繕 896
委託料	47,712	41,794	△5,918	枯松伐採処理作業委託料 394 指定管理委託料 41,400
使用料及び賃借料	841	841	0	ポスレジシステム借上料 841
合計	63,195	46,889	△16,306	

○吉川スカイトピア遊ランド管理運営費 15,271

- ・指定管理者 株式会社みなもとの郷
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和13年3月31日
- ・利用実績 9,440人(令和6年度)
10,101人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 10,400人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	2,046	1,783	△263	一般営繕修繕 1,233 浴槽ろ過システム温度管理装置修繕工事 550
委託料	11,586	11,630	44	指定管理委託料 11,630
使用料及び賃借料	906	879	△27	複写機借上料 66 AED機器借上料 74 自動車借上料 739
備品購入費	0	979	979	冷凍冷蔵庫入替 979
合計	14,538	15,271	733	

○吉川ゆったりの郷管理運営費 76,177

- ・指定管理者 ネクストリゾート上越株式会社
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和13年3月31日
- ・利用実績 124,245人(令和6年度)
136,158人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 134,370人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	9,806	5,708	△4,098	一般営繕修繕 3,740 No.1送湯ポンプ更新工事 935 トイレ洋式化修繕 1,033
役務費	165	296	131	Wi-Fi回線等使用料 174 マイクロバス購入販売諸費用 72 マイクロバス購入法定諸費用 36 マイクロバス自賠責保険料 14
委託料	9,322	8,930	△392	指定管理委託料 8,930
工事請負費	0	48,377	48,377	休憩棟屋根全面改修工事 31,481 レストラン棟屋根改修工事 16,896
備品購入費	0	12,851	12,851	マイクロバス購入 12,851
公課費	0	15	15	マイクロバス重量税 15
合計	19,293	76,177	56,884	

○板倉保養センター管理運営費 19,601

- ・指定管理者 ネクストリゾート上越株式会社
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和13年3月31日
- ・利用実績 31,327人(令和6年度)
38,873人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 34,218人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	5,689	5,770	81	一般営繕修繕 1,447 灯油地下タンク埋設布設替工事 3,520 大峯温泉ろ過材取替修繕 803
役務費	0	19	19	手数料 19
委託料	13,406	13,812	406	指定管理委託料 13,812
合計	19,095	19,601	506	

○ぬしんの里記念館管理運営費 25,986

- ・指定管理者 特定非営利活動法人 板倉まちづくり振興会
- ・指定管理期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日
- ・利用実績 10,485人(令和6年度)
8,814人(令和7年度見込み)
- ・8年度目標 9,500人

・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	863	650	△213	消耗品費 117 一般営繕修繕 533
役務費	0	8	8	消火器交換手数料 8
委託料	16,928	17,058	130	指定管理委託料 17,058
使用料及び賃借料	64	64	0	AED機器借上料 64
工事請負費	0	8,206	8,206	空調システム更新工事 8,206
合計	17,855	25,986	8,131	

○うみてらす名立管理運営費 125,608

- ・指定管理者 株式会社B J・株式会社ゆめ企画名立
- ・指定管理期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日
- ・利用実績 296,700人（令和6年度）
305,087人（令和7年度見込み）
- ・8年度目標 378,163人
- ・事業費内訳

科目	令和7年度	令和8年度	増減	実施内容
需用費	9,775	46,994	37,219	一般営繕修繕 7,328 排煙設備修繕 36,058 非常照明修繕工事 2,310 健康交流館 西側屋上防水修繕 1,298
役務費	410	301	△109	電話料(道の駅公衆電話) 34 Wi-Fi回線等使用料 267
委託料	75,180	70,181	△4,999	ホテル光鱗 地盤調査 2,772 バコティンヒーター保守点検業務委託 309 指定管理委託料 67,100
使用料及び賃借料	174	234	60	誘客案内看板用土地借上料 77 急速充電器電気使用料 157
工事請負費	10,626	7,851	△2,775	地場物産館1F鮮魚コーナー 厨房空調更新工事 430 地場物産館2F宴会場 空調更新工事 875 休憩棟 空調更新工事 3,410 水産加工場事務室 空調更新工事 716 健康交流館浴場更衣室 空調更新工事 2,420
備品購入費	805	0	△805	
負担金補助及び交付金	47	47	0	道の駅連絡協議会負担金 47
合計	97,017	125,608	28,591	

○地域独自の予算事業 3,294

・鵜の浜人魚館美化活動事業（大潟区）（39）

鵜の浜温泉及び鵜の浜人魚館への地域愛の醸成や利用促進を図るため、鵜の浜人魚館敷地内の草刈りや植栽等の美化活動を実施する。

実施主体：人魚館サポーターズクラブ

・いたくら里山彩花事業（板倉区）（3,255）

観光人口や交流人口の増加を目的に、ゑしんの里やすらぎ荘周辺を、芝桜、菜の花、アジサイ、ひまわりなどの植栽やこいのぼりで彩るとともに、観光客の安全対策を強化する。

実施主体：みどりやすらぎグループ